（第三種郵便物認可）

夕刊　三月十二日
發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠　編輯人 松本豐　印刷人 水越内之介

北鐵讓渡假調印と その後に來るもの

日滿ソ間に橫はる諸懸案の解決へ

先づ北樺太の石油試掘延長 國境紛爭漁業條約等

【東京國通】北鐵讓渡協定の假調印は十一日午後八時半で終了したが、廣田外相は右に引續きソ聯駐日大使ユレニエフ氏に居殘りを

求め 先般來數次の折衝を遂げつつある日ソ滿國交の根本的調整に就き約一時間に亙り私的會談を行つた、廣田外相は東洋平和招來の癌となつて居た北滿鐵道も今日假調印を了するに至つた事は日滿ソ三國の爲に慶賀すべきことである此友好的雰圍氣を逃さず日ソ國交の整調に努力し兩國間に橫はる懸案の可及的解決を要するが、之が有效なる方法は先づ安きものより始め漸次困難なるものに手を着けるべきだと述べ、ソ聯側の深甚なる考慮を促したところユレニエフ大使も本國政府に於ても外相の提議に就ては多大の賛意を表してゐる、互讓の精神に依つて懸案解決に當りたいと眞摯なる態度を以て共に事を議するの誠意ある回答を爲し同十時半辭去した、斯くて兩國懸案の解決は先づ北樺太の石油試掘權の延長問題より着手し、次で國境紛爭調停委員會漁業條約の改訂等に進むことになる模樣で目下歸朝中の大田駐ソ大使の

歸任 に依つて石油問題は北鐵交涉成立後着手すべき第一の外交案件として兩國外交舞臺に上る事とならう

北鐵買收公債 三千萬圓發行條件

【東京國通】北鐵買收問題は十一日假調印を了したが之が買收資金の融資は來る廿二、三日頃に行はれる正式調印と同時に實施される譯である、右融資條件並に今後に於ける公債發行に伴ふ發行條件等に就ては假調印直後二、三日中に滿洲國公債引受けシンジケートに依つて協議される筈である、而して正式調印と同時にソ聯側に支拂ふべき金額は二千三百萬圓であるが、其後北鐵從業員退職資金約七百萬圓を要するので結局市場の情勢如何に依つて合計三千萬圓を公債化する豫定で右發行條件は既發滿洲國公債のそれと同樣利率四分、發行價格九十八圓、平均年限九年三ケ月とする向が多いが發行條件は當時よりも幾分低下してゐるので結局四分九十八圓十年見當で決定される見込みである、尚北鐵從業員退職資金七百萬圓は融資と同時に内地に預金とされるが之を見返りとして滿洲國中央銀行より國幣に依つて支拂が行はれる筈である

これでソ聯も 事實上滿洲國承認

【東京國通】北鐵協定成立は滿洲國が日本以外の第三國と最初の國際協定を締結しソ聯より事實上滿洲國承認を得た事となり、此意義は頗る重大で日滿ソ三國の政治的、經濟的關係に新局面を劃したもので、滿洲國としては直ちにモスクワ外二ケ所に領事館を新設して對ソ國交調整に進むことになつてゐる

滿洲國に於ける治外法權撤廢問題（一）

大使館參事官 守屋和郎氏談

黙つて滿洲國を見るのに、數年前までは中華民國の領域であつた、然るに今日は我國と不可分の關係に在る獨立國であり

我國 が其の獨立と健全なる發達とを保障する立場に立つて居る滿洲國は中華民國治下の滿洲ではない、日滿漢以下五族の王道樂土である、急激な「テンポ」で發達の道程を進みつつある極東の帝國である、此の領域内に於ける治外法權の撤廢問題が漸く俎上に上るに至つたことは當然の成行なのである、我國としては一日も速に其の治外法權を撤棄し滿洲國をして獨立國たるの實を擧げしめねばならぬことは謂ふまでもない、滿洲國に於ける治外法權問題は中華民國に於ける同問題の

取扱 と全然異つた方法で取扱はれねばならぬことは言はずして明である、滿國は一九〇二年の英支條約以來治外法權の撤廢を列國に求めて居る、之が爲に清朝は司法制度の改善にも手を附けた、併し之は遂に物にならずに中華民國になつた北京政府は巴里會議及華府會議等を通じて列國に治外法權の撤廢を熱心に要求し、其の要望は或る程度に列國の容るる處となつた、又獨逸、露西亞及墺洪國の治外法權を回收した、一九二五年には列國が華府會議の決議に基いて北京に治外法權委員會を開いて約一年間治外法權制度の

現狀 と治外法權撤廢の可能なりや否や若し可能なりとすれば其の方法等を研究し其の報告書を關係列國に提出した

×

斯樣にして中華民國に於ける治外法權撤廢問題は中華民國の爲に有利に展開して來たのであるが今尚之が撤廢には列國が全副の賛同を表するに躊躇して居るのである、中華民國の法制並に司法及行政制度に對して列國が信を置き得ないことが治外法權撤廢の障碍と爲つたもの丶如くである

南京 の國民政府になつてからは革命的外交的政策を基調として諸外國に對して治外法權撤廢を要望し一方的に之が撤廢を聲明すると言ふ樣なことまであつたが、諸外國は必ずしも之に適合せず又同情もせず、通商條約改訂に迫られて居る最近に於てすら、英米佛等政府の態度は表面同情的且つ積極的なるが如くして實は内面消極的であつて、例へば治外法權撤廢に付ては眞僞の程は別らないが治外法權の根幹を爲す領事裁判權に觸れない範圍内で或種の修正を現行治外法權に加へることを以て限度として居るかの樣に報道せられて居る、之は畢竟中華民國の内政狀態の不統一及紊亂の事實が列國をして不安に思はしめ之が爲に列國は今後相當長い

期間 は領事裁判權を捨てる譯には行かぬと考へさして居る結果ではないかと思はれる、又排外的思想の相當強くなつて居る中華民國の領土内に於て居留地を捨てるなどと謂ふことも歐米諸國に於ては目下の處到底考へ得まいと信ぜられる節がある、滿洲國に於ける治外法權に對する我國の態度が斯樣な消極的なものであつてはならぬことは論ずるまでもない處である、日滿親善の

大義 に基いて我方から進んで治外法權の撤廢を實行する誠意がなくてはならぬ、治外法權撤廢前に完備の域に達して居ることを必要とする滿洲國司法制度に付ては拱手して其の整備を待つと謂ふのでなく、積極的に正面及側面から手を取り足を取り極力之を援助することを以て指導精神とせねばならぬ、日本國民をも構成分子とする滿洲國を獨立の國家として發展せしめ行くと謂ふことが我國の負擔する重大責務であつて見れば之は當然のことなのである、我が官民中には滿洲國に於ける治外法權問題を思索するのに、惰性的に漫然中華民國に於ける同問題に對する從來の思想を基準とし、日滿兩國關係の特異性に想到するのを忘却して居る者がないでもない樣であるが、之は

甚だ 遺憾なことと思ふ、滿洲國に於ける治外法權の問題に付ては我國民は先づ滿洲國の治安が帝國軍隊に依つて確保せられ居る事實に凝視するが良い、更に吾々は滿洲國の鐵道の經營か南滿洲鐵道會社に委任せられ居ることを見るが良い、更に進で滿洲國行政及司法の制度及組織の中に知識經驗に富む我國民が滿洲國官吏として仕事をして居ることをや凝視すべきである、滿洲國の治外法權問題に付ては從來の樣な物の考へ方では駄目だ、滿洲國の出現を機として我々は皆一緒に思索上の一飛躍を爲すことが

肝要 であると確信する、治外法權問題は元來非常に複雜なる內容を有し其の包括する處廣汎であつて、獨り司法事項即ち領事裁判權の事項許りでなく課税、及警察、產業其他の方面にも關聯し又滿洲に在りては南滿洲鐵道附屬地行政權の制度とも密接に關聯して居る、從て治外法權撤廢に際しては愼重周密な調査及審議が必要であることは勿論であるし、實施手續其の他に付ては種々の考慮及手加減が加へられねばならず出來る限り衆知を集めて萬遺漏なきを期せねばならぬ、又事態の唐突急激な變改か人心の動搖乃至は制度上の混亂を

招來 する處がないでもないから此の點に付き周到なる各般の善後措置を豫め講ぜねばならぬことと當然である、之は固より謂ふを要せない處と思ふ、されぱと謂つて、只漫然と既得權に重大な影響があるとか、又は條約上の特權は何者と雖拋棄すべからず等の頑迷なる又は退嬰的なる理由だけで、治外法權撤廢反對又は尚早を叫ぶことは我が國民の執るべき態度ではない、何となれば滿洲國は我が國民の條約上の既得權を事實上完全とは言ひ得ざるまでも之に近き程度に保護して居るし、更に進んで自發的に其の全領域を我が國民を含む外國人一般の居住營業に開放した、國際慣例上自國民のみに留保するのを常とする重要產業にまでも我國民の參與か承認せられて居ることは又實に意義深きことである、我が國民の權利、自由又は利益の保護及伸長と謂ふ問題に付ては我が國が治外法權撤廢を理由に其の對償として滿洲國に求むる

處を 數量的には別とし質的には餘り多くはないと謂つても大して過言ではないかと察せられる

全線の軌幅改正費 二千萬圓に上る

興味深いレールの置換作業

北鐵接收と共に直ちに着手さるべきは北鐵ゲーヂの標準軌幅への改變で其の第一着手として

新京 に於て滿鐵線と相接してゐる南部線の軌道改造が行はれるが鐵道線路の最も容易なる改造方法は右側或は左側レールを置き換へる方法である、現在の北鐵南部線の軌幅は五呎で滿鐵並に國鐵の標準軌幅との差は僅かに三吋半（八九ミリ）で第三のレールを軌道內側に臨時に敷設する事は不可能である、軌幅改正にあたり列車運轉の妨害を少くする爲本工事を施す場合は一日中に二交叉點間の全區間に於て置換作業を國鐵獨特の技術により迅速に行ふものである、交叉地點間の最大距離は南部線二〇キロ、東部線三二キロ、西部線三二キロである

軌幅改造工事は南部線の南端新京より開始される筈で新京より標準軌道列車の運轉を日一日と軌幅の異る地點まで延長してゆく方法に據るものと觀測される、北鐵の枕木は腐つてゐるもの多く特に側線のものは新に犬釘を打込む事が不可能な狀態にある爲多數枕木の取換へをなす

必要 あり、少くとも全枕木の二五％は取換の必要がある、軌條非常に輕量なるため新設には一〇、〇六八米のレール一本當り少くとも十六本の枕木を使用せねばならない改造工事に要する費用は次の如く算定される

▲レール一一、五五四、〇〇〇米の改造七三六、二〇〇圓▲ポイント二、五〇〇の改造五〇、〇〇〇圓▲枕木九〇〇、〇〇〇本の新舊交換四、五〇〇、〇〇〇圓▲緩衝器の變更二、〇〇〇圓▲鐵橋、方向廻轉板其他特殊工事三〇、〇〇〇圓▲軌道の移動三〇、〇〇〇圓▲總体費、管理費、臨時費一、三五一、八〇〇圓▲緊急追加工事九三五、〇〇〇圓▲信號器改造に伴ひ必要なる運轉關係新施設二〇〇、〇〇〇圓▲合計七、八三五、〇〇〇圓

また機關車、客貨車等の輪轉材料の總てに亘り改造を必要とする、即ち車軸の短縮、車輪取外し並に付け直し、緩衝器受及アンダーフレームの發條及び螺旋型チエーン連絡器除去、客車の連續制動器置換へ機關車の右側運轉臺を左側に

變更 すること、客車の改造等で之等改造工費の概算を示せば

▲機關車五一二機二、五六〇、〇〇〇圓▲客車七三八車一、四七六、〇〇〇圓▲貨車九三六三車七、四九〇、〇〇〇圓▲合計一一、五二六、四〇〇圓 總体費、管理費、臨時費一、四七四、六〇〇圓▲總計一三、〇〇〇、〇〇〇圓

で軌轉變更に要する費用總額は二千百萬圓の巨額に上る譯である

北鐵護路軍は解消と決定

鐵路總局警務處に包含

北鐵沿線地區の警備は沿線各軍管區により分轄警備を

行ひ 東部線は第四軍管區、南部線は第二、第四軍管區、西部線は第三、第四軍管區並に興東、興北兩警備軍中の部隊が之に當り、之等各部隊によつて北滿鐵路護路軍を組織してゐるが此の組織は護路軍事務と軍管區事務との錯雜や指揮命令系統に於ても極めて複雜化したものであり、豫て軍政部始め關係機關に於て改革を考慮しつゝあつたが、今回の北鐵讓渡によつて護路に關する滿ソ間の協定も消滅するに至つたので、之を機會に軍管區、警備軍によつて組織されてゐた北鐵護路軍を廢止し、その兵員は夫々所屬軍管區警備軍の軍務に服せしめるに決定した、此外北鐵私有の鐵道警察たる路警處も今回の讓渡を機會として北鐵より鐵路總局に引繼がれ三千二百名の路警處員は鐵路總局警務處と

合併 し從來通り鐵道看守、旅券査證、觀察人の取締り等鐵道警察に當る事となつた

通郵になほ 釋然たらざる支那

日支提携を提唱しつゝある支那當局が日支通郵において間接的排日行爲を行つてゐる事實が最近に至つて判明した從來日本から北支へ送られる郵便物は朝鮮、滿洲國を經て比較的短時日に遞送されてゐるが、北支から日本への郵便物は滿洲國を經過しないで船便で遞送されてゐるので相當長い時日を要してゐるので、北支那住民はこれに對し支那郵便局へ苦情を申込んだが、當局では滿支通郵に際し滿洲國交通部總務司長藤原保明氏が「北支の郵便物を滿洲國を經て日本へ遞送する場合は特別料金を必要とする」と述べてゐるので船便を採つてゐると言明した、右に關し藤原總務司長は

自分はそのやうな事をいつたことはない、一國の郵物が他國を通過する場合は國際郵便條約によつて國際遞送料を拂ふ規定があり、遞送料は郵便物を差出した國家の負擔となつてゐるもので僅かなものである、日本は遞送料を拂つてゐるから日本の郵便物か滿洲國を通過し、支那はそれを拂つてゐないので船便になつてゐるので何等不思議はない

と語つてゐる、これについて關東軍當局の意向は

支那側は不埒である、歐洲方面へ送る郵便物は遞送料を支拂つて滿洲國を通過してゐるにも拘らず日本行きの郵便物だけを船便で送つてゐることは品の良い排日行爲である、遞送料は互惠的なものであるから、支那當局で當然支拂ふべき性質のものである

假調印終了に關する 外務省發表內容

【東京國通】北鐵讓渡取極めは十一日午後八時半外相官邸で廣田外相、丁士源公使、ユレニエフ大使間に假調印を了し外務當局は右と同時に左の發表を爲した

本日外務省で滿洲國ソ聯各代表に依り北滿鐵道に關するソ聯の權利を滿洲國に讓渡する爲の協定及び之に附屬する最終議定書假調印を了し尚右に關聯し廣田外相及び兩國代表に依り一の議定書に又廣田外相及ソ聯大使に依り日ソ間交換公文に夫々假調印を了した、右協定は正式署名と同時に實施されると共にソ聯の北滿鐵道附帶事業及び財產等に關して有する一切の權利は滿洲國に讓渡せられ滿洲國は代償額一億四千萬圓を支拂ひ尚解雇せられるソ聯北鐵從業員に對する各種退職金約三千萬圓も滿洲國政府に於て負擔する事となつた代償額中約三分の一の決濟は現金を以て三年間に行ひ又殘金約三分の一の決濟は在本邦ソ聯代表部が日滿兩國人民又は法人より購入する日本國又は滿洲國の生產又は製造に係る商品につき滿洲國が三年間にその代金を支拂ふことに依つて行はれる、又日滿ソ三國間の議定書は右協定に基く商品取引を確保する事を目的とする更に又日ソ間の交換公文は滿洲國の協定履行に關聯する保證に關するものである尚右に關聯し日滿間に公文交換を行ふこととなつた

四文書を携行

大橋次長十三日東京出發

【東京國通】北鐵讓渡交涉協定は十一日夜日滿ソ三國首席代表間に假調印を無事終了したるを以て滯京中の大橋滿洲國外交部次長は

一、北鐵讓渡基本協定
一、物價裁定に關する議定書
一、最終議定書
一、日滿間交換公文

の四通の公文を携帶滿洲國國務院會議の承認を得る爲來る十三日午後三時東京驛發急遽新京に向ふ事となつた、尚日本側としては大體廿日の樞密院本會議にて可決御裁可を經たる上國內手續を完了するので大橋滿洲國委員の再上京を迎へて廿三日午前外相官邸に於て歷史的正式調印を擧行する事となつた、一昨年六月以來日滿ソ三國間の懸案たる北鐵讓渡問題もこゝに大團圓を告げるものである

第十四師團論功行賞

【東京國通】第十四師團の論功行賞は十一日發表されたが殊勳甲は工兵十七大隊小室傳軍曹に功六旭七を授けられ、主なる部隊長行賞は左の如くである

功三旭日大綬章 元十四師團長大將 松本直亮
第十四師團長中將 畑俊六
旭一 元參謀長少將 大串敬吉
旭二 元參謀長少將 飯野庄三郎
元步兵第二聯隊長少將 中山健
功四旭日中綬章
元步兵廿七旅團長少將 平松英雄
旭日重光章 現旅團長少將 中牟田辰六
旭二 元步兵五十九聯隊長少將 宮村俊雄
元步兵十五聯隊長少將 高橋勘二
步兵五十聯隊長少將 岡原寬
旭日中綬章 步兵廿八旅團長少將 平賀貞藏
功三旭日重光章

その日く

□ 隱忍交涉の二年空しからず北鐵假調印なる、先づ極東ソ聯の足場が一つだけ減じたわけ

□ これで日本、サルバドルの正式承認につぎソ聯の事實上の承認勝をかむ日のなからんを祈る

□ 通郵、日貨排斥に「日支提携」の趣に反するものあり、先走るなかれとはつまりコ、

□ 大異動後初めての警察署長會議、敢ていふ機能發揮は個々の警官の素質にあり

□ 連日花を待たで死地に急ぐ靑年あり、氣違ひ天氣のみのせいではないらしい

人事往來

▲河本大作氏（滿鐵理事）十一日午後來京
▲久下沼英氏（大連警察署長）同
▲金井溫治氏（奉天警察署長）同
▲小村統祥氏（旅順警察署長）同
▲三浦貞三氏（安東警察署長）同
▲國武務氏（鳳凰城警察署長）同
▲田上乾吉氏（本溪湖警察署長）同
▲春木淺治郎氏（蘇家屯警察署長）同
▲土屋於兎熊氏（鐵嶺警察署長）同
▲今村矩八氏（開原警察署長）同
▲相馬龍雄氏（國道局員）十一日午後來京ヤマトホテル投宿
▲千明康氏（熊岳城農事試驗場）同
▲林高助氏（神戸商人）同
▲田中知平氏（福昌公司）同
▲齋藤貞夫氏（大連會社員）十二日午前來京ヤマトホテル投宿
▲平田驥一郎氏（鐵路總局ハルビン出張所長）十二日午前發ハルビンへ
▲山口大佐（駐滿海軍部特務機關長）十二日午前歸京
▲加藤登雄氏（石川縣警務部高等課長）同
▲猪苗代直躬氏（關東州廳警務課長）同
▲佐原憲次氏（ハルビン鐵路局長）同
▲阿部孝作氏（沙河口警察署長）同
▲谷本東四郎氏（瓦房店警察署長）同
▲安倍裟裟男氏（奉天地方委員）十二日午前發奉天へ
▲松本於菟男氏（江南正報主幹）同上海へ
▲中川良長男 同奉天へ
▲前田利之氏（滿鐵）十一日午後來京名古屋ホテル投宿
▲井上輝夫氏（大連會社員）同
▲山本慶之助氏（東京會社員）同
▲馬屋原勝氏（奉天會社員）同
▲篠原茂氏（佐賀縣陶磁器商）同
▲佐竹榮氏（新京驛事務主任）十二日午前歸京

大異動後最初の全滿署長會議開く
新機構による精神を高揚し　けふ軍司令部で

關東局警察官大異動後最初の全滿署長會議第一日は十二日午前十時から軍司令部第一會議室で岩佐警務部長、鈴木警備課長、青木高等課長、御影池警務課長、青木衛生課長を始め全滿各署長出席のもとに開催され、岩佐警務部長の訓辭及び新機構による新方針の指示があつて午前中の會議を終り、午後二時三十分全滿六十六警察署長は南全權大使から新機構に適應せる精神の高揚ならびに、滿洲國皇帝御渡日に際しての御警衛の打合せを行つたが十三日は午前[illegible]時から記念公會堂會議室で會議を續行午前中に終了の筈

南全權大使訓示

本日茲に警察全首腦部と親しく相見ゆるを得たるは本官の欣幸とするところなり殊に各官が三十年來對滿國策遂行の第一線に立ち事變以來克く皇軍に協力滿洲國建國並治安維持に貢獻せられたる功績は感謝に堪へざるところなり

顧みるに滿洲國は建國後日尚淺しと雖も日滿兩國の友誼は愈々厚きものあり此の秋に當り來る四月滿洲國皇帝陛下には我　天皇陛下を御訪問遊さるる御豫定なりと承はる是實に帝國官民の最も光榮とし感激措く能はざるところにして未だ曾て見ざる歷史的の一大御盛事なりと拜せらる[illegible]に於ては御警衛に付萬全の計畫を樹立しありと信ずるも一段の緊張と努力とに依り此の光輝ある御盛事に對し毫末の過誤なきを期せんことを切望して已まず滿洲國の獨立を尊重し且其の健全なる發達を促進するに依り東洋平和の確立を期せむとするは我が日本帝國不拔の國策たり去る十二月改組せられたる在滿機關も要するに右國策遂行の必要に應じせるものなり、今や滿洲國に建國の大業全く成り眞に日進月歩の發展を遂げつつあり各官は克く大局に着眼し我が帝國國策の要求するところを正確に認識し確固たる信念の下に身を處するに公正廉潔を以てし內は上下一体となり相戒めて官規の振肅に努め外は信義を重んじ日滿各警備機關を始め軍隊側とも協調融和し克く其の連絡を圖りて治安を維持し以て積極的に友邦の扶掖と國策の遂行に貢獻せむことを望む

警務部長訓示

全滿署長會議第一日における岩佐警務部長の訓示は左の通りである

本日茲に私には始めての警察署長會議に臨み各位と一堂に相見え所懷の一端を告ぐるの機會を得ましたことは私の最も光榮とし且欣快とするところであります

本會議開催の趣旨は滿洲國皇帝陛下御訪日の際に於ける御警衛に關する打合を兼ね警務新機構確立後に於ける新情勢に應ずべき適切なる警察方針を御傳へせむとするにあるのであります、滿洲國皇帝陛下には陽春四月の候を以て我帝都に　天皇陛下を御訪問あらせらるる御豫定でありますが是に因り兩國皇室の御親交は申すに及ばず相互國民の友誼は益々敦厚を加ふるものと申すべく寔に感激に堪へない所であります、然して其の御警衛に關しましては既に遺憾なき計劃か樹立されて居りますが最近不逞徒輩の策動頗に多からむとし寸時も油斷を許さないものがありますので各位は各々部下を督勵し一層緊張したる警戒を實施することに努力せられ光輝ある歷史的御盛事に對し寸毫も過誤なきを期せられむことを切望して已まない次第であります

惟ふに滿洲國の獨立を尊重し其の健全なる發達を援助することに依り東洋永遠の平和の確保を期すると共に東亞諸民族に復興黎明の氣運を促進し更に進では皇道を天下に宣布し以て世界の文明に寄與せんとするは我が帝國の一貫せる國是でありまして兩國は唇齒輔車眞に密接不可分の關係を具現し相互依存有無相通の實を擧げなければなりませぬ去る十二月實現せる在滿機關の改組統制も要するに此の國策遂行を強化せしめむとする趣旨に他ならないのであります吾々は此の動かすべからざる政策の根本に關する確固たる理解と認識とを把握して國策の要求するところに合致する樣努力しなければならぬと信ずるのであります

然して右の如き信念を基礎として活動すべき對象は多々ありますが滿洲現在の情勢より見るに先づ治安の維持を第一の緊要事と感ずるのであります、即ち總有產業の開發文化の施設等も治安の確立を得るにあらずんば如何とも爲し得ないのであります、換言しますれば滿洲國發展の遲速は治安の確保を擔當する吾々の双肩に懸つて居ると言ひ得るのであります新機構に於て特に警備課を設置せられたる所以も亦此に在るのであります、然して吾々の治安維持の職務と密接なる連繫を有する日滿警備機關の數は甚だ多く其の職域權限等に於て相當複雜なる關係がありますから此の間に於ける善良なる連絡協調協力共助の實を擧ぐるにあらざれば治安維持の確保を期することは不可能であります、而して此の連絡協調協力共助の要諦は畢竟するに衷心より出でたる人の和即精神的和同と且之に對する不斷の努力に依るものと信ぜられます、各位は關係機關との間に於ける協調融和相互共助に付一段の研究と努力とを續けられむことを望みます

次に各位は現時に於ける職責の重且大なるを思ひ特に官紀の振肅に留意せられ上下一体となり一糸亂れざる統制の下に克く大局に着眼して中樞の示す意圖を誤ることなく互に相戒め相援け時弊に陷らず誘惑に溺れず公正忠直克く民衆の規範たるを必掛くべく若し夫れ上下の統制を紊り同僚の和親を毀け甚だしきに至ては社會芳しからざる行爲に出で社會の疑惑を招き警察官吏の威信を失墜するに到るが如きは斷じて許されざる所であります各位は宜しく率先範を垂ると共に部下を戒め官紀の肅正に努め以て警察の威信を發揚すべく特に努力せられむことを切望する次第であります

尚最後に今回の警察官異動に付て一言致したいと思ひます今回の異動には所謂功成り名遂げたる古參者の勇退に依り新進有爲の士を拔擢致すことを得まして之に依りまして陣容を整へ氣分を一新し以て全警察官の潑溂たる活動を期待致したる次第であります各位は克くこの趣旨を諒察し清新の氣を以て一意專心職務に精勵し益々盡忠報國の至誠を致されむことを希望して已まぬのであります

仲春祀孔　盛大に擧行さる

百世の師表孔子を祀る仲春上丁は本十二日新京東二道街孔子廟に於て古禮に則りいとも

壯嚴 に擧行された、昨日來の蒙古風もゆくりなくやんで孔子廟は早朝より掃き淨められ、牛、豚、羊の丸燒の供物、太鼓、鐘が整然と配置され

祭殿の奧深くには秉燭の火が靜かにゆらぎ森嚴の氣が溢ちて居る午前七時十分孔子の祖先を祀る崇聖殿の典儀が金正獻官により滯りなく擧行され終つて八時大成殿の典禮が擧行されたこの日南軍司令官は園田參謀、林書記官を從へ來賓として午前七時四十分文廟到着、長岡關東局總長、龍崎軍政部顧問等と共に大成殿孔子靈に鞠拜盛儀に參列した、滿洲國皇帝陛下には今日の國を擧げての典儀に特に鄭國務總理を祀主として御差遣祭典を執り行はせられ、鄭總理は午前七時四十分文廟に到着、殿內正位に就き大成殿の式典が始められた

羅振玉氏は東配分獻官に、袁金鎧氏は西配分獻官に、臧式毅氏は東哲分獻官に、熙洽氏は西哲分獻官となり樂生、歌生、舞生の奏する

優雅 な舞樂奏演の裡に正殿に進み、三跪九叩、午前八時四十分嚴肅な仲春祀孔の盛儀を了へた（寫眞は將場の光景）

職を捨て女に走り　遂に自暴の自殺
料亭永樂の獨り心中

戀する彼女はつとめする身であり、己は彼女を自由にするだけの資力なく思ひ惱んだ揚句、彼女の懷に抱かれて來る春をも待たで散つて行つた悲戀物語り——本籍滋賀縣現住所奉天春日町義道洋行元店員宮崎寬（二九）は十一日午前二時頃市內吉野町三丁目五番地料理店永樂抱藝妓君香こと本籍大分縣生れ廣瀨シヅコ（二一）の部屋に於て猫いらずを

多量 嚥下し苦悶中をシヅコが發見大騷ぎとなり直ちに滿鐵醫院に擔ぎ込み應急手當を施したが十二日午前八時四十分頃遂に絕命した、原因は宮崎は性來の遊蕩兒で君香が奉天柳町旭樓に稼業中よりの馴染で約二千圓程同女につぎ込み昨年十月永樂に鞍替へして來て以來新京に來ては君香と逢瀨を重ね本年一月以來十數回に亘つて登樓約七百圓を費消してゐるが最近叔父に當る義道洋行主も同人にはあいそをつかし解雇したのでなかば自暴自棄となり好きな彼女との同棲も物質的に惠まれぬ自己をはかなみ死を決意し十一日午後六時頃永樂に登樓豫て用意の猫いらずを嚥下自殺を圖つたものである

懷中には奉天時代の君香の寫眞と本年一月市內藤坂寫眞館で君香と夫婦氣取りで撮つた

寫眞 を腹卷の下へしつかと抱いてゐた、所持してゐた手帳にも君香のことのみ書き連ね遺書の如きも君香にあてたもので

私の淺墓な考からいろ〳〵御心配をかけてすみません

私はひとり淋しく死んで行きます地下でいつまでもあなたの幸福を祈つてゐます

と簡單なのが二通あつただけであつた、尚君香は昨年十月三千圓の前借で永樂に抱へられた妓で永樂で一番のうれつ妓である（寫眞は宮崎寬）

城內で強奪中の匪團　憲兵隊で逮捕
拳銃、實彈も共に

農安縣職家堡生れ賊名東山こと孫大勝（三六）は滿洲事變突發するや農安縣下を根城に構へ人質、豪農を襲ひ金品を掠奪してゐたが、同賊團が日滿官憲の嚴しい

追擊 で一昨年武裝解除されるや再び匪首天柱の部下として農安縣下を荒してゐたところ再び賊團を離れ昨年六月更に五州の部下金山奴、天順、占江龍、伊江潮、楊、張等と小匪賊團を組織し自から匪首となり十月長春縣吳家店居住董某方を襲ひ金品を強奪した外附近六ケ所豪農を襲ひ人質八名、現金一千圓を強奪し新京郊外四間房に潛伏し同志をつのり新京城內で大仕事をすべく計畫してゐるを新京附屬地憲兵分隊員が

探知 し內査を進め十一日午前五時谷曹長、秋野軍曹以下數名が現場を襲ひ孫大勝を逮捕し拳銃三挺、實彈四十八發を押取した

家賃の滯納が因で　脅迫侵入の訴へ
閉出しを喰つた一家四名　哀れ！路頭に迷ふ

僅か一、二箇月の家賃滯納がもとで一家四人が路頭に迷ひ、しかも夫は失職、妻は臨月のお腹をかゝへてなすすべもなく、余りの慘酷な仕打に堪りかねて遂に家主相手に告訴沙汰におよんだ、家屋拂底の新京にも珍らしい事件である

新京入船町四丁目一番地ノ十四號竹中電治氏は黑田辯護士を代理人として、その家主に當る同町同番地森本アパート主森本壽雄氏を相手取り十一日新京署へ脅迫家宅侵入の告訴を提起した、その理由によると告訴人は昭和九年十月入船町四丁目一番地森本アパート四十數戶中の十四號室を一ヶ月金二十[illegible]圓で借受けたが、去る十二月二十日頃から二月中頃まで病氣のため失職した爲、本年一月分から家賃の滯りを生じた、そこで家主側ではその後烈しく家賃の滯りを督促して二月に入るやます〳〵猛烈に、聞くに堪へない怒號惡罵を以て脅迫した竹中氏か只管陳謝するに拘らず實力を以て電燈は取外し水道の使用を禁止し、入浴は許さず遂に去る十日に至つて告訴人を自宅二階に呼出し叱咤惡罵の限りを盡したうへ、暴力を以て突落さんとし、更に昨十一日告訴人不在中妻子を追出し家財を戶外に持出し錠を下し、亂暴にも自力を以て家屋明渡の強制執行を敢てした、もともと告訴人が家賃支拂ひ不能に基因するもので一文の金もなく、今直ちに他に移轉も出來ない、そのうへ妻女は臨月の腹をかゝへて、あく迄冷酷な家主の處置に一家泣き暮して來たがもはや暴力を以て追出されるに至つて一家四人は風雨にさらされるよりほかなく事こゝに及んだといふにある

若槻男暗殺未遂犯人　田倉利之死去

【靜岡國通】若槻男を暗殺せんとし未然に逮捕された血盟團員田倉利之（二八）は懲役六年の刑に處せられ服役中肺結核で刑の執行停止となり、靜岡病院で療養してゐたが十一日死去した

馴染の酌婦と同衾中に自殺
こんな手もある

大連亞東印畫協會出張員平照治（二六）は十一日午後七時ごろ城內西五馬路料亭滿京に登樓し馴染酌婦靜江こと戶田時子（二一）をあげ遊興後同八時外出し十時ごろ再び同亭を訪れ四疊半の間に登樓時子と同衾し女の寢靜まるを見モルヒネを多量に服用し自殺を遂げてゐるを十二日正午ごろ時子が發見し直に新京署に屆出係員が急行檢證を行つたところ洋服ポケットから實父並に友人に宛てた遺書五通が發見された同遺書によると料亭その他の借金を返濟することが出來ず身の置き場を失ひ覺悟の自殺を遂げたものらしい死体は友人某に引渡した

酌婦への振つた遺書　惡く思ふなよ

實父並に時子に宛て次の樣な遺書があつた

實父養之助宛

二十六の春を迎へましたが照治の滿洲における望を果さずお先に旅立たさして頂きます、何も申しませんただ親不孝な照治を幾重にも御許下され、兄姉弟妹にも宜しく皆樣御機嫌やう　照治

時子宛て

許して吳れよ將來元氣で働け自分は一足先に失禮するよ決して惡く思つてくれるな萬事は死を以て清算するから　照治

當の女語る

馴染を重ねてゐた酌婦時子は語る

照治さんは昨年十二月中旬ごろ初めて見へそれから每月七、八回ぐらゐ來てゐました昨夜も平素と變りなく訪れ午前四時ごろまで話してゐました、お晝に目が覺めて驚きましたどんな理由か知りませんが死んで行く人が可哀想です

南軍司令官　憲兵隊檢閱

南關東軍司令官は十二日午前九時から板垣參謀副長を初め各部長幕僚を從へ關東憲兵隊司令部、新京憲兵隊、飛行隊司令部々員並に營內、兵器、衞生、馬事、馬術に亘り一齊隨時檢閱を行ひ午後三時歸還した

先夜あるところである人の送別會がありました時、二三十人の婦人接待係の中から群をぬいてダイヤ街大和席の若子の姿が見へましたが、それは椅子席のためでもあります▲よく見るとその傍らに姉さんの一若が居りましたが、背丈けでは姉さんの方が妹のやうでありました▲この若子の姉さん一若、粹人は御承知の通り彼女は長春座裏のやよいにゐた信香であります、大和席に替つてあらため一若▲信香時代にスベ〳〵の長襦袢といふ珍談があつたのですが忘れて御披露しそこなつて惜しいことをしました、▲何でも長襦袢には何がいゝ、かゞいゝと各主張を枉げず爭つてゐる中に信香冷然として曰く、襦袢はスベ〳〵に限るワ……とスベ〳〵とは？これや本人に聞いて下さい

天氣と氣溫

明日の天氣　西の風晴

日の出　午前五時五十六分

日の入　午後四時四十一分

月の出　午後十時五十九分

月の入　午前二時　九分

けふの氣溫　最高　三度六　最低　零下　四度六

新撰爆笑隊（禁上映 上演）

辰野九紫作　永田八浦關英太朗畫

時代篇

見附の晴嵐　二四（三）

川越の若衆の手放しには、流石の猛者も顔負けの體である。

「うわッ、御同役――如何で御座る？」

「武士は相身互ひ……何も功德だ。頓さん――歸いてやらうぢやねえか」

彼等も久米仙樣の裏通りの小見世で、一夜の遊興に鼻氣を伸ばし過ぎて、安部の河原に馳揃ひの刻限に遲れて終つて、今からノコノコ働きに出て行つたんでは、せめてもの申譯に、お客の一組も生捕つてよないと、恰好がつき兼ねると考へたらしい。それには二丁街で豪遊を極めた江戸のお大盡など相當わかつた酒手も下さるだらう

「面白えく、鶴的――默つてやらせろ」

やかつたぞ」

いつもやりつけてゐるとみえて、なかくの名調子を張り上げた。

「抑も安部川餅の古事來歷と申さば今を去ること何年か前、この近所のお寺の若い坊主が二丁街の女郎に惚れ込んで、師の坊より御破算を受け、年期の明けた女と仲睦まじくー

死ぬも生きるも、ねえお前

水の流れにナニ變ろ

俺もお前も安部川の

餅でも賣つて暮さうよ」

と唄ひながら披露めたのが起原――坊主敗して還俗させて、安部川餅でも賣らせてえ……ハア、こりやくとナ」

「あッはッは、……そりやウスだんべ」

し、誠によいカモ御座ンなれではあるまいか。

「成程、成程――男と見込まれたからには厭とはいふめえ」

「それでこそ江戸ッ子といふもんずら」

「ヘッ、畜生！　勝てるない。

「さうともく、江戸ッ子は川越しの賤を使はねえのが自慢だ」

「そりや、宵越しの間違えずら……」

「ははは、お前達は物識りだの……」

「そんならわし等も偏てに乘つていふけんど、旦那方は安部川餅の由來をしつて御座るだかやい」

「存じ申さん」

「おほかた、さうずらと思つた旅の衆は名物をくふばッかでも、能なし猿と笑はれるによ」

「尤もく」

「――これには一場の悲しい物語が御座つたのでゴンざります」

「あれ、ヘンな聲色を使ひ出し……」

「いんね、獅みろく殿の和尚さんから耳移しに聞いた話でゴンざりますだ。……さういふうちにもうハイ、來ましただ。旦那方――名物餅を買ひなさらんか。わし等が、仲に入ると五文どりを一割引で勉強させますに……」

「どうだ、頓さん――朝ッぱらから甘味でもあるめえ」

「モチロン！」

「それぢや早速だが、兄イ――お前の肩で一骨折つてくンな、ふむ、こりや鞠子に水攪があるの」

「おほかた、今朝の朧雨で増えたずらよ。ハイ、ちやッと仕度をして來るに、待つてくんさろ」

と人足はにやくしながら小屋へ入つて、親方らしい男に何やらペコく頭を下げたり、頓兵衛達の方を指してゐる。

「ははは、いゝ氣なもんだの――なんと、鶴的――不自由な金を工面しいく出掛ける時分か、女郎買ひも花なのよウだ」

「振られた君が懷しうごンざります」

「○……」

ラヂオ

十三日（水曜）新京

午前之部

六、三〇　ラヂオ體操（滿語）

六、五〇　ラヂオ體操（東京）

七、一〇　初等滿語講座（大連）　講師　秩父固太郎

七、四〇　日語講座（奉天）　講師　近藤喜助

新編簡易日語課本

八、三〇　經濟市況（東京）

九、四〇　經濟市況（大連）

一〇、〇〇　料理獻立（奉天）

一〇、二〇　經濟市況（大連）

一〇、四〇　經濟市況（東京）

一〇、五九　時報（東京）

一一、〇一　經濟市況（東京及大連）

一一、四〇　ニュース（東京）

午後之部

〇、〇一　經濟市況（大連、引續新京）

〇、三〇　ニュース（滿語）

〇、四〇　ニュース（滿語）

〇、五〇　演藝（レコード）（滿語）

二、〇〇　經濟市況（大連）

二、二〇　成人講座（滿語）　教育爲立國之本（哈爾濱より）　北滿特區第一中學校長宋慶堂

二、四〇　日用品値段（滿語）

二、五〇　經濟市況（東京）

三、〇〇　ニュース（東京）

三、三〇　經濟市況（大連、引續新京）

三、五〇　ニュース（鮮語）

四、三〇　ニュース（鮮語）

四、四〇　演藝（鮮語）

四、五〇　ニュース（英語）

五、〇〇　子供の時間（大連）　箏曲童謠　宮城道雄作曲

一、お琴　砂崎澄江

二、箏伴奏　太田恭子

唄

一、お山の細道

三、春の風

四、春の雨

五、二五　氣象通報、番組豫告

六、〇〇　ニュース（東京）

六、二〇　政府公報（滿語）

六、三〇　國民の時間（滿語）

五、チヨコレート

六、狸の泥舟

七、蜂

八、いろはかるた

九、首ふり鼻ふり

一〇、鼻黑鼻小僧さん

一一、お猿のお顏

七、〇〇　室内樂（東京）

シルヴァンストリングクヮルテット

第一ヴァイオリン　岡見溫彥

第二ヴァイオリン　松田十藏

ジイオラ　増田倘一郎

チエロ　盛口悦知

一、インディアンの旋律に基く三つのスケッチ　グリフス作曲

（イ）レント、エ、メスト

（ロ）アレグロ、ヂオコーゾ

二、（イ）天使ガブリエル

（ロ）昔のフランスのガヴォット

（ハ）アイルランドのリール　ポーション編曲

七、一五　舞臺中繼　東京歌舞伎座より

水天宮利生の深川　河竹默阿彌作

配役

船津幸兵衞　尾上菊五郎

車夫三五郎　中村吉右衞門　外

竹本連中

太夫　竹本一登太夫

三味線　竹澤仲造

清元連中

淨瑠璃　清元延壽太夫

三味線　清元榮壽太夫

鳴物　柏伊三郎社中

八、三〇　時報、ニュース（東京）

引續き　ニュース、經濟市況

八、四五　氣象通報、番組豫告（滿語）

九、〇〇　演戲

黃金臺　老生　月紅

胡絃　李樹元

月琴　陳寶祥

九、三〇　滿洲戲劇（清唱）（大連）

一、清官册

二、坐宮

三、南陽關

四、烏龍院

唱　桂珍

胡琴　蒲師付

外一名

一〇、〇〇　北滿の時間（露語）（哈爾濱）

一、講演　キバルヂツ

カール、マルクスと彼の仕事

二、レコード

三、ニュース

ラヂオの御用は　東京無線　電四九二〇番

新進青年手合【其十四】

先番　瀬川良雄（二段）

刈谷數雄（二段）

◎五八　わノ十九　◎六〇　動取　●五九　つノ十六　◎六一　動取

○六二　ぬノ十八　●六三　ろノ六

六段　久保松勝喜代講評

白百五八は先手の締ね。黑百五九と締ねて置いたのは、白から（い）に頂けられる味を防いだものである。

黑百六一と粘ぎ、白も百六二と粘いだのは當然。

是れで此の白の大石は（ろ）と下る手や、前述の（は）と（に）の利く味があるから、活きは活きであるが、黑に百六三と締ねられては

右上隅への侵入が出來ぬ。此の黑百六三と締ねたのは、白（へ）、黑（ほ）、白（へ）を防いだのである。

是れで白が投げたのは、白が百六四で（と）に應ずるも、黑（ち）、白（り）、黑（ぬ）、白○る、黑（を）、白（わ）、黑（か）で白（は）が利かなくなり、（次に白（よ）と濟つても此の黑は活）白は今一手を要するから、黑は次に（た）位でも白の方が十目以上も足らぬからである。

一白の人　利を以て誘はるゝとも不義には同ずる勿れ　庚と辛と丑が吉

●二黑の人　活氣はあれども困難四圍に起らんとす注意　乙と壬と丑が吉

●三碧の人　物事進みて利あり引込み思案は後を枯らす　甲と丁と庚が吉

●四綠の人　大望を企つるよりも整理するが勝なるべし　乙と丙と丁が吉

●五黃の人　身は雨中にあれど行手は晴るゝ急ぐまいぞ　甲と壬と癸が吉

●六白の人　注意せざるときは陣容次第に亂れ大敗あり　丙と未と丑が吉

●七赤の人　氣を締め實貞に働けば思より吉き日と成る　乙と辛と丑が吉

●八白の人　調子に乘り過ぎて失敗を招き易し自重第一　庚と辛と癸が吉

●九紫の人　横車を押さぬようにすれば人自ら我に集る　乙と丁と戌が吉

水曜　甲申　佛滅　收　箕宿　三舊月二十九日

◇滿洲評論　三月九日號、時評「滿鐵の對支工作と東亞課新設」「國民黨の親日轉向と日本の態度」「支那資本の農村國…」論文「滿洲國の通禮制定」その再植民地化（八土井章）「日滿金融統制に對する日本側の意嚮」（市川正義）等（大連市山縣通一八滿洲評論社發行、定價金十錢）

◇滿洲の發明　創刊號　社團法人滿洲發明協會の機關誌として創刊、美濃部洋次「工業所有權制度に就て」内野正夫「滿洲建設と化學工業」長竹信次「煤塵防止と發明」三十數氏の「滿洲は今如何なる發明を要求するか」等を收めて充實（大連市愛宕町六六滿洲發明協會發行價五十錢）

◇月刊滿洲　三月號陸軍記念日三十周年奉祝號で相變らず充實した編輯、伊藤武雄「日清戰爭の齋藤實」村上嘉實「日露戰爭と露西亞の內情」寺田喜治郎「海外通信」久保孚「宗教隨想」堀越喜博「天に唾するもの」等は特に異彩あり其他連續物、赤い頁相當なもの（撫順東八條通四七月刊滿洲社價三〇錢）

◇對滿事務局、關東局、關東州、廳職員錄、昭和十年一月末日現在關係官制、俸給令其他法規を添ふ（大連市春町二九職員錄刊行所發行價五〇錢）

◇勸業第七十三號　名古屋特產品號（名古屋市役竹內名古屋勸業協會發行）

◇金剛山探勝案内記　金剛山探勝者のために詳細な金剛山探勝案内記を添へてある（朝鮮江原道鐵原金剛山電氣株式會社發行）

◇ローマ字三月號　ローマ字を主張するローマ字ひろめ會の機關誌「逝けるシバーレン博士を思ふ」「民謠」等を載す（東京市町區丸の內三ノ一二ローマ字ひろめ會發行定價二十錢）

◇國勢新聞第四十五號（東京市京橋區木挽町四ノ七國勢社）

◇日滿支提携に關する座談會記事、高木陸郎、十河信二、今井武夫、野田蘭藏諸氏を招き首題座談會を開いた記錄（東京市麴町區丸ノ內一四日滿實業協會發行非賣品）

お酒は慶典

滿洲國の交通に就て（九）

鐵路總局長 滿鐵理事　宇佐美寛爾氏

以上滿洲鐵道網の現狀を述べ且つ將來の趨勢に關して若干の示唆たるべき事項を申述べた心算であるが、以下此のレールウエイネットの內現在四、〇〇〇粁、近き將來に於て七、〇〇〇粁に達すべき滿洲國鐵道の經營機關たる鐵路總局の事業を中心とする諸問題に入り度いと思ふ、鐵路總局の事業は（一）滿洲國有鐵道の經營（二）水運及港灣の經營（三）自動車其他の附帶事業の經營である、鐵道水運自動車等は今迄申述べ來つた所であるが今度は見方を改めて（一）組織の問題（二）設備の問題、（三）從事員の問題といふ風に內部的に觀察し然る後總局の特殊業務にして而かも興味ありと思はれる一二のものに就て說明することにしたい

さて滿洲事變の結果として滿洲諸鐵道は國有となり鐵路總局への委託經營となり鐵路總局の所管に屬した結果として、形の上に於ては一體となつた併し此等の諸鐵道は事變前官有民有半官半民等の形をとり各個獨立した機關に管理されて居り、建設の歷史も違ひ組織經營の方法も違ふ、そこには何等の統制も連絡もなく銘々勝手な遣方をしてゐたのであつて、國有鐵道として綜合されたとは云へ其綜合たるや名のみに止り實は錯雜混亂手のつけ樣もなき有樣であつた隨て鐵路總局に課せられた最初にして最重要の仕事は此等の鐵路をして國防、開拓の二大使命に全力を擧げ得るものたらしめる前提として、先づ組織規定其他の關係を整理統制して頓に一體たらしめることに外ならなかつたのである、併し慣習の久しき之を一朝に改めようとすれば却つて混亂を增すに止る我々が考へて當然とする所の整理も綜合も舊來の滿人從事員にとつては考へられたこともない話で全く破天荒の變革として響くのである、仍で總局は業務開始後一年は舊態の儘に進むこととし、其間に於て最も實狀に卽した新經營方式を硏究し又滿人從事員に對して鐵道の使命であるとか綜合經營の本義であるとか如何しても知らせて置かなくてはならぬ豫備敎育を行ふことに努力した而して斯くすること一年、新經營の實施を得ると共に之が實施の爲に於ける購入の趣向に據ても略確信を得て昨年劈頭より改革の實行に着手した次第である、卽ち舊來區々の規程を全廢して新規定に統一し、舊來の九路局を廢して新京、哈爾濱、洮南、奉天の四路局と松花江水運を管理すべき哈爾濱水運局とを新設し、續いて現業機關を整理する、且鮮滿鐵道の直通連絡を開始する合同配車を敢行する、鐵道負責主義を確立すると云ふ風に所謂綜合經營の實を擧げることに邁進した、之は今申した如くかなりの荒療治であつたが幸に無事行ひ得て面目を一新したのは洵に幸とする所である

讓渡の次に來る者 赤露の對支進出

支那よ泣言をやめ靜思せよ

去る一月二十二日北鐵讓渡交涉成立の報道は

俄然 支那全土に異狀な衝動を與へ各支那紙は一齊に論說を揭げて北鐵はソ聯と支那の共同事業で最後の主權は支那に在る國民政府は日露兩國に抗議し他日に備へよと殆ど共通した意見を述べてゐる、果して北鐵の主權支那に在りや否や、溯つて北鐵讓渡をわが大田大使に提案したソ聯外務人民委員長リトビノフ氏に所信を聞いて見やう

共同經營事業と云ふものはうまく行かないものである北鐵の根本的解決策として北鐵を讓渡したいがどうだらう

とモスクワに於てリトビノフ氏から大田大使への提案であつた、昭和八年五月六日のことである果せる哉ソ聯の賣却の申出では直ちに大きな國際的センセーションを捲起した支那側は早くも反對を叫び出した、南京政府の立法院長孫科、伍朝樞などは

外人 記者を引見して盛んなデマを飛ばした、又その反面に對內的宣傳としてソ聯の北鐵賣却說は事實無根であると宣傳これ努めた、當時の駐ソ大使顏惠慶は外務次長カラハンと會つて度々支那の立場について諒解を求めたのである、然し如何に支那側の抗議があり諒解運動があつたにもせよリトビノフ委員長は五月十一日國營通信タスを通じて一つの重要な聲明をなし何故に賣却するかの理由を述べ進んで奉露協定を根據としての支那側反對抗議は無意味であると反駁してゐる、リトビノフ聲明の眞意は

支那よ、君達は協定を云々するが都合の惡い時には守らぬ協定が何になる、十八ケ月間も永い間支那は協定の權利義務を拋棄して顧みなかつたではないか、それを不可力の滿洲國が出來た爲だと抗議してもそれは支那の意氣地なさを證明したに過ぎない、ソ聯に何の責任がある、吾々は事實上の統治國たる滿洲國に賣却するのである

洵にソ聯リトビノフの聲明は生一本で、而もハッキリしすぎた

對支 ゼスチュアであつた、支那の抗議は單なる抗議に終り日滿ソ三國はこの支那側の泣き言には一際耳を借さず默々として爾來交涉を續け漸く今日の讓渡交涉成立の大詰にまで漕ぎつけた、この折支那は再び舊態依然たる二ケ年前と少しも變らざる態度を以て兩國に抗議を申込むことになつた、そうであるが何の爲に今更支那が斯る言辭を弄するのかその理由は南京政府要人よりも却つて支那民衆の方が熟知してゐる筈である無用なる抗議泣き事的言辭の公表は結局國民政府自體の無定見、無能力を國民の眼前に曝露する以外に何等の效果なきことを悟ると同時に北鐵を讓渡したソ聯の極東政策轉向の目標は何れを指してゐるかハッキリ支那自身が認識して一早く對策を講ずる事である、支那は北鐵讓渡成立から何を敎へられ何を學ぶべきか、次に來るものは

赤色 帝國主義の支那への前進である しかも支那の心臟部である漢口はその行進目標であると迄稱せられてゐるではないか、然して滿ソ間に行はれた北鐵の接收問題解決に對して支那側は新たなる反省を行ふと共に警鐘として素直にこれを觀且これを聞くべきであらう

輸出組合全國大會と各種重要議題

【大阪國通】輸出組合法實施十周年を機として大阪府輸出組合聯盟主催の下に來る十九廿の兩日大阪市に開かれる第十一回輸出組合全國大會は全國七十二組合參加、愈々非常時に於る輸出業者の結束統制を强化する事になつた　大會の協議に上るべき各組合の提出の議題は目下主催者側で整理中であるが、其中注目される諸問題は左の如きものである

一、輸出振興を圖る司く貿易の大綱國策審議會の設置を政府に要望する事、卽ち內閣直屬の貿易局、官民合同貿易國策審議會の何れかを急設の猛運動を起す事

二、現行輸出組合中商品別のものと市場別のもとの二重の負擔煩雜を合理化する事

三、業者の統制機關たる組合中央會の設置

四、朝鮮臺灣を經て合理的統制網を潜る不正輸出の防止

五、輸出組合と生產組合との協調

ジヤバ航路競爭熾烈を極む

【東京國通】四日ジヤバ航路同盟に對する日本船側三社の脫退通告以來日蘭兩國の海運競爭は日每に深刻な實力戰に向づて展開しつつあるが本年に入つてからはジヤバチヤイナ、ジヤパン側の積荷は一擧に四十九パーセントに暴騰し昨年末に一時現出した記錄的集荷率六十八パーセントに再び肉迫するの形勢を示して來たので愈々日本船三社は石原產業が三六、三八パーセント商船が二六、八一パーセント南洋郵船が同じく二六、八一パーセントを以て單獨にプールを結成し倘今まで休止して居た日本郵船がボンベイ航路から二隻を引拔いてこれに配[illegible]することとなつたが、右に伴つて日本船側はその運賃を再び戾し增加その他によつて實質的に現在の五割以下に引下げる事に非常決意をなすに至つた、日本船の運賃引下げは畢境ジヤバチヤイナ、ジヤパン側が今後年額二百萬圓乃至二百五十萬圓に及ぶ損害を蒙る譯でオランダ本國がこれに對し如何なる日本船壓迫手段に出るか注目されて居る

空の旅ご案內　お急ぎの旅は飛行機で　詳細は　航空會社　電三二二〇番へ　ヒユーロー　電三三九三番へ　遊覽見物宣傳の飛行も致します

新京卸賣物價高騰

二月中指數

中銀調査に依る二月中新京卸賣物價指數は左の通りである

△國幣建　穀物類の奔騰を主因とし前月比三、八の騰貴である、本指數創始以來の高値にある、全品目五十品中騰貴十八品、低落二十三品保合九品、之を類別指數に就て見れば上騰穀物（二〇、五）雜品（五、〇）の三類に對し低下金物（四、九）建築材料食料及嗜好品（七、一）（四、三）燃料（一、五）紡織品（二、四）の四類である本月指數（一一、〇二）

△金圓建　前月比一、三の昂騰を示し國幣建同樣未曾有の高騰を印した、全品目五十品中騰貴二十九品、低落十五品、保合六品之を類別指數に見れば上騰穀物（三六、一）食料及嗜好品（一四、五）雜品（一四、三）燃料四、（二、三）の四類に對し低下金物（四、七）建築材料（二、〇）紡織品（〇、一）の三類である、本月指數一六七。七

本月類別指數並に全品目總平均左の如し

	國幣建	金圓建
穀物	一三三、〇	二三九、八
食料品 嗜好品	一二六、九	一七八、一
紡織品	九七、六	一四八、六
金物	八八、七	一三四、六
建築材料	八五、五	一三六、五
燃料	八二、〇	一三四、一
雜品	一一八、四	一七八、七
全品目總平均	一一〇、二	一六七、七

海外經濟

▲米棉　現物 三月限 五月限 七月限 十月限 十二月限 一月限 [illegible]

倫敦銀塊 同先限 紐育銀塊 孟買銀塊 米英爲替 米日爲替 米支爲替 スチール株 アナコンダ株 [illegible]

▲上海日本向　第一回 第二回 [illegible]

▲上海倫敦向　第一回 第二回 [illegible]

▲上海紐育向　第一回 第二回 第三回 [illegible]

▲上海標金　昨引 高値 安値 本寄　本日休會

優等清酒 福鶴　新京 石川吟醸　電話 四八七〇番 三七五三番

▲大連金鈔票　現物 寄付 引 高 安 出來高　三月十三日限 三月二十八日限 [illegible]

▲大連上海向　現物 大連鈔票銀大洋 [illegible]

各地市場

▲阪神日米　買値 賣値 [illegible]

▲大連燐台向 [illegible]

▲大阪株式　大株 新株　大鐘 新株　鐘紡 新株 [illegible]

▲同短期　大新　鐘新　東新　日魯 [illegible]

▲大連株式　五品 [illegible]

株 福奉公司　滿取仲買人

▲奉天株式　先限　東新　鐘新　日運 [illegible]

▲仁川期米　大滿 新鐵　中限　先限 [illegible]

株 新京射越屋

▲大連特產

◇大豆　現物　三月限　四月限　五月限　六月限　七月限 [illegible]

◇豆粕　三月限　四月限　五月限　六月限 [illegible]

◇豆油　三月限　四月限　五月限　六月限 [illegible]

◇高粱　現物　三月限　四月限　五月限　六月限　七月限 [illegible]

新京市況

大豆 國特產現物 三、五四 一車

小豆 國特產先物 三、八〇 三車

大豆 國鐵鈔先物 五月限 四、六五 四、三〇 出來高 五車 六月限 四、三三 四、四〇 出來高 一二車 七月限 四、四四 四、四〇 出來高 二二〇車

國幣對鈔票 三月廿八日限 (三、四) 八三、三〇 出來高 三萬圓

金票對鈔票 三月十三日限 一三四、〇五 一三四、四五 出來高 二萬一千圓

金票對鈔票 三月廿八日限 一三三、六〇 一三四、四〇 出來高 十一萬六千圓

手形交換（十二日） 金票 六六枚 一九五、六六九[illegible]　鈔票 三枚 一〇、[illegible]　國幣 七枚 三、二八[illegible]

株 銀 久記銀號證券部支店　新京取引所仲買人 奉天取引所仲買人 滿洲取引所仲買人　新京日本橋通尾松町十三番地 電話三〇八五番 二二九番　金鈔兩替 定期取引 多少に不拘御用命乞ふ

金物百貨店　掛賣を廢して「現金制度」最低の値段にて皆樣へ　新京三笠町 西脇洋行　新京興安大路 新盛洋行 電話三三〇六番

川上式ペーチカ　弊工務所十數年來ペーチカ及煖房裝置に關し常に實地硏究を怠らず斯界の尖端を進み旣に其等に關し數件の專賣特許權十數件の實用新案權を得、年々數千基のペーチカ築造御用命は何を物語る？

日本政府特許及新案登錄番號 NO. 77220 同 88452 同 111278 同 118425 同 136512 同 143508 同 145910 同 145911 同 145912 同 150517 同 152914 同 163395 同 147842 同 166292 同 20212 同 53786 同 217639 外出願 5件

カタログ進呈　特に勉强す乞見積　特許川上式ペーチカ 溫水蒸氣煖房裝置 設計施工　川上工務所　新京朝日通七馬路 電話四九〇八番

春は花　いざ……みなさんせ　嬉野へ　小鳥はたんと待つわいな　三笠町 料亭 嬉野 電三八三〇

●廣告の御用命は……電話三三〇〇番へ●

▼取扱品目▲ 各國產羅紗、軍服地、綿布 絹布、別珍、アルパカ、芯地 釦糸類、其他洋服附屬品　加藤洋行新京支店 新京日本橋通廿五 電話三七三一番

銘酒 澤之鶴　召し飲るなら灘の生一本　極寒克服 元氣橫溢！　大日本・灘 石崎株式會社 吟釀　新京發賣元 新京購買組合 電話 雜貨部 二九三八番 鮮魚部 四七四二番 野菜部 三一四〇番 事務所 三一四〇番

拼蟲率95％の…… 虫下し マクニン　錠劑 ゼリー 糖衣錠

▶營業品目◀ 揮發油 石油　輕油 重油　車軸油 建築用油　モビールグリース　機械油 其他　隆泰公司商事部　新京吉野町一丁目二番地 電話二二四六番

●關東軍司令部御用達● 製靴店 峰へ 峯へ　新京東二條通り五一番地　●電話六四七四番●

有價證券一般取引　株式會社滿洲取引所仲買人　叶商店新京支店　新京祝町二ノ五 電五六六三番　本店奉天加茂町一七 電園二五九七番

料亭 喜久良　三笠町二丁目 電六八六五番（博多屋橫入）

海陸運送 倉庫保管 荷造引越　西山運送店　新京三笠町二丁目 電話三四四六番

電話開通 六二二四番　運動用具 並服裝類　新京三笠町二丁目 西山運動具店

新京日日新聞
朝刊
夕朝刊共十二頁
本紙定價 一部五錢 一ヶ月一圓 前金 三ヶ月二圓五十錢
廣告料 普通一行 一圓三十錢 特別一行 二圓五十錢
發行所 新京日日新聞社 新京東三馬路四ノ一 電話三二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 永越内之介

北鐵に於る權利一切を支那は依然保留する
反響なしとは萬々承知の上で
支那外交部聲明發表

（南京國通）北鐵譲渡交渉調印の報に接した國民政府は十一日午后六時外交部責任者談の形式で要旨左の如き聲明を發表したが、從來の對內的行懸り上その責任逃れのための發表であると共に、政府の体面保持策上支那政府自身は何等反響無き事を萬々承知の上の聲明である事は勿論である

北鐵は支那から資金の一部を提供し我領土內に敷設したものであり、民國十三年五月卅一日の露支協定にも明かに北鐵が露支兩國共同經營下にある可き事を想定してある然るに一昨年春ソ聯が北鐵譲渡の意思ある旨の噂が傳へられ、次で之が事實なる事が判明したので、當局は駐ソ大使顏惠慶を通じソ聯の注意を喚起し、次で廿二年五月九日協定に基き北鐵譲渡は支那の承認せざる所である旨を聲明した、之に對しソ聯側は支那は事實上北鐵管理不可能の狀態にある以上、既に協定による權利を喪失したものであるとの聲明をなしたよつて支那政府はソ聯に嚴重なる抗議を提出したが、ソ聯はこれに一顧をも與へざるのみか東京に於て譲渡交渉を開始し、我國の第二次抗議に對して北鐵交渉はソ聯の大方針だとて之を一蹴した今回譲渡交渉調印されるに及んで本政府はソ聯政府に左の嚴重なる抗議を提出した、北鐵譲渡交渉は我方としてはあく迄之を不法と認め且如何なる拘束力あるを問はず北鐵に於る支那の一切の利權は此種不法譲渡によつて毫も影響を受けるものでなく、且支那は北鐵に於る一切の權利を從前通り保留するものである

滿洲國外交部の意向

北鐵譲渡交渉成立に對し南京政府はソヴエート政府に抗議すると共に聲明書を發表したが、滿洲國外交當局は之に對し滿洲國が獨立し、而も健全なる發達を遂げ世界各國に認められつゝある現狀に於て北鐵の權利を云々し得るものは滿洲國とソヴエート兩國のみなる事は極めて明瞭の事であり、假令南京政府が何と言はふとも一顧の要なきものであるとの意見を有してゐるが、北鐵管理の權利を全く喪失した南京政府今回の聲明は國內事情に鑑み如何にして面子を保たんとするかの苦肉策に過ぎないと一般に見られてゐる

支那紙論調

【上海國通】北鐵譲渡交渉假調印の報は十二日の最大記事として當地各紙のトップに掲載されてゐるが

力の

及ばざる遙かかなたの事件として著しく一般の關心を刺戟せざるものゝ如く、今朝の新聞社説欄には僅かに時事新報が北鐵問題を取り上げたるのみその論調も北鐵交渉の經過をソ聯の無情を恨む極めて力の弱いものである、時事新報の論調要旨は左の如くである

北鐵譲渡協定は廣田外相及びユレニエフ、丁士源兩代表の間に假調印を終つたが廿三日の正式調印を終つて北鐵は完全に滿洲國に譲渡せらるゝこととなつた、我等は支那民族の利益の立場から當然抗議せねばならぬ、北鐵譲渡の結果として最も注意すべき事は之に依つて受ける支那の惡影響だ支那は萬邦協和の原則に依り日ソの親睦を希望するものであるが

今日

までの事實の教訓に從へば强隣提携の反面には弱少民族の犧牲が伴つてゐる、實に今回の日ソ提携も支那民族の利益を犧牲として行はれてゐる、何處に革命指導の意義があるか何處に被壓迫民族援助の意義があるか、ソ聯の出鱈目の宣傳は夙に我國人の知悉するところであるから今更怪しまぬが國人は斯の如き事實に直面して尚自力更生に醒めねば百禍遂に恢復し難き運命に陷るだらう

接收による經濟的好影響

【東京國通】北鐵譲渡成立後の北滿の經濟發展は各方面で期待されてゐるが接收後直ちに起る好影響は左の如く豫想されてゐる

一、ソ聯系の沿線投資一億圓に代る日滿兩資本の進出
一、沿線一帶への日本品進出
一、林業、鑛業に於けるソ聯勢力衰退による日滿企業の進出
一、滿鐵、內地從業員の活動
一、全滿鐵道の統一經營に依る運賃低下並に貨物輸送の合理化
一、滿鹽貨物の解消による大連 北鮮への集貨
一、北滿特產の買付單純化、輸送合理化に依る從來のハルビン滯貨の處分並に商工取引の增進

北鐵協定成立聲明
外相から議會を通じ中外へ

（東京國通）廣田外相は正式調印完了と共に議會を通じて北鐵譲渡協定成立を中外に聲明するものと觀られてゐる

外相仲介の苦心

【東京國通】北鐵譲渡交渉は十一日夜遂に假調印を見るに至つたが一昨年六月二十六日の第一回會商以來時を經ること實に一年十ケ月、會議を重ねること五十六回（內正式會議六回廣田ユレネフ會見廿二回、中間會商四回、東郷カズロフスキー會議八回、案文起草委員會十六回）で如何に難交渉であつたかゞ窺はれ此間數次決裂の危機に瀕したが廣田外相はよく仲介の勞を取りこゝに圓滿解決を見るに至つたものである

定例閣議
北鐵協定文承認

【東京國通】政府は十二日午後一時より院內に於て定例閣議を開き岡田首相以下各閣僚（後藤內相缺席）出席廣田外相、林對滿事務局總裁より夫々懸案の北鐵譲渡協定假調印を了した旨を報告、その經過に就き種々說明し北鐵協定文議定書並に交換公文を正式に附議、各閣僚之を承認し續いて十年度追加豫算案及び特別會計十年度追加豫算案を附議決定し直ちに議會に提出手續を執つた

民政實業兩部內に新たに一局を設置
流入する移民の統制を圖る

一つには日滿融和の根本方策として、一つには滿洲產業開發の要諦として日本移民、朝鮮移民、山東移民に對する國策樹立に就ては建國以來關東軍を中心に滿洲國政府首腦者に於て各種の方策が課せられつゝあつたが　移民會社設立の決定或は山東苦力統制策の樹立と相俟つて移民行政處理のため民政部實業部に各一局を設け移民の統制を圖る事となり、此程其大綱を決定した即ち

一、實業部內に開墾司（假稱）を設け移民地の選定、栽培作物の決定、技術の指導等を滿洲國產業國策ゝ線に副ふて指導を行ひ移民の產業的方面を分擔する

一、民政部に招墾司（假稱）を設け社會政策的見地より移民行政を行ひ移民と土着民との係爭調停、衞生施設教育施設其他を主管せしめる

大綱は以上の如くであるが移民會社の內容が判然とするのを俟つて最後的な細目を決定し來年度豫算にこれが經費を計上する事となつた

北鐵諸協定は
調印と同時に解消

北鐵交渉調印に依つて奉露、露支協定始め北鐵に關する滿ソ間諸協定は全部解消するに至つたが、右解消となつた諸協定は左の如し

一、東支鐵道建設及經營に關する契約（一八九六年九月八日伯林に於て調印）

光緒二十二年七月二十日（一八九六年八月十六日、廿八日）附の勅令に據りて行動する聖彼得斯堡駐箚支那國全權公使許を一方の當事者とし露支銀行を他方の當事者とし左の如き協定成立せり

支那國政府は庫平銀五百萬兩の金額を露支銀行に拂込み右拂込資金の比率を以て特別契約所定の條件に從ひ該銀行の損益に關與するものとす

支那國政府は赤塔城及露西亞國南烏蘇里鐵道間の直接交通を開始すべき鐵道の建設を決定したるところ右鐵道の建設及經營は左の條件に依りて之を露支銀行に委任するものとす第一、露支銀行は該鐵道の建設及經營のため東支鐵道會社たる名稱を有する一會社を設立するものとす。該會社の使用する印章は支那國政府之を交付す該會社の定款は鐵道會社に關する露西亞國慣習に從ふものとす、會社の株券は支那國又は露西亞國臣民のみ之を所持することを得該會社の社長は支那國政府之を任命するも其の俸給は會社之を支辨するものとす社長は北京に其の住所を有することを得

一、東支鐵道會社條例（西歴一八九六年十二月四日裁可）

第八條　清國政府は總ての襲擊に對し鐵道及役員の安全を保護するの手段を負擔せり、鐵道及其の附屬物の爲受けたる地所內に於ける秩序安寧の保護は會社の任命する警察掛に委任する、此れが爲會社は鐵道に於ける警察規則を制定すべし

一、東支鐵道敷設及經營契約の追加取極及附屬書翰（支那國政府及露亞銀行間、一九二〇年十月二日北平に於て締結）

第五條　該鐵道經營の進捗を確保する爲右鐵道の職は露支兩國人間に均しく衡平に分配せらるべきものとす

第六條　會社の權利及義務は以後總て商業上の事項に限らるべく政治上の行動及職務は全く之を禁止す之が爲支那國政府は如何なる種類なるかを問はず隨時制限的措置を執るの權利を留保す

一、支那共和國「ソヴイエト」社會主義共和國聯邦間の諸問題解決の爲め大綱に關する協定（一九二四年五月卅一日北平に於て調印）

第九條　兩締約國政府は前記會議に於て左に規定する原則に從ひ東支鐵道問題を解決することを約す

（一）兩締約國政府は東支鐵道が純然たる商業的企業なることを宣言す、兩締約國政府は東支鐵道の直接の管理の下にある營業に關する事項を除き支那共和國の中央政府及地方政府の權利に影響する一切の他の事項例へば司法事項並民政、軍政、警察、市政、課稅及土地（然該鐵道の必要する土地を除く）に關する事項の如きは支那國官憲に依り處理せらるべきことを相互に宣言す

（二）「ソヴイエト」社會主義共和國聯邦政府は支那共和國政府が支那の資本を以て東支鐵道及一切の附屬財產を回收することと並該鐵道の一切の株券及社債券を支那に引渡すことを約す

一、東支鐵道暫行管理協定（一九二四年五月卅一日北平に於て調印）

附屬宣言書

支那共和國政府及「ソヴイエト」社會主義共和國聯邦政府は千九百二十四年五月三十一日附支那共和國及「ソヴイエト」社會主義共和國聯邦間の大綱に關する協定第十二條に規定する會議に於て同協定第十二條に依る治外法權及領事裁判權の拋棄に基き「ソヴイエト」社會主義共和國聯邦政府の人民に對し新に生じたる地位を規律する爲公平なる規定を設くべきことを約す但し「ソヴイエト」社會主義共和國聯邦政府の國民は支那國の司法權に完全に從ふべきものとす

右證據として兩締約國政府の各全權委員は英吉利語に依る二通の本宣言書に署名し及之に調印せり

支那共和國十三年五月三十一日即ち千九百二十四年五月三十一日北京に於て作成す

エル、カラハン（印）
顧維鈞（印）

米の銀政策より日支提携を選ぶ
王氏米記者團に痛烈な一矢

【ホノルル十一日發國通】ヘーグ赴任の途にある國際司法裁判所判事王寵惠氏はエンプレス、オブ、カナダ號で十一日ホノルルに到着したが、米人記者團の質問に對して日支兩國提携の止むを得ない所以を聲明

米國政府の銀政策と日支兩國親善政策との何れを選ぶかと聞かれたら余は躊躇するところなく後者を選ぶとお答へしやうと米人記者團に痛烈な一矢を酬いた

北鐵と滿鐵並に國鐵線比較

北鐵と最新式の施設を有する滿鐵線との比較は非常に困難で滿鐵一キロ當り價格は約北鐵の二倍半に當つてゐる即ち

△滿鐵延長（粁）一、一二五 價格（圓）二七〇、〇〇〇、〇〇〇 一粁當り價格（圓）二四〇、〇〇〇
△北鐵延長（粁）一、七二六 價格（圓）一七〇、〇〇〇、〇〇〇 一粁當り價格（圓）一〇〇、〇〇〇

となるが、滿洲國鐵道の建設費と比較すれば

△四洮、鄭通線四二六粁、工費四四、〇〇〇、〇〇〇圓 一粁當り一〇三、〇〇〇圓
△洮昂線二二四粁、工費二八九〇〇、〇〇〇圓、一粁當り一二九、〇〇〇圓
△京圖線五二八粁、工費三六三〇〇、〇〇〇圓一粁當り七〇、〇〇〇圓
△新建設線洮索線三二〇粁・圖寧線二五七粁・北辰一五〇粁・坂凌線一六三粁、計八九〇粁、工費七六、九〇〇、〇〇〇圓 一粁當り八六、〇〇〇圓

となり大體國鐵新線中の中位に位することとなる

全滿署長會議……

氣持よく旅行が出來た各支部とも社員の努力によつて社員が增加してゐる、旅順にある滿洲本部の新京移轉はまだ大して話は捗つてはゐない、そう別に急ぐ必要もなからう

なほ一行は奉天に二泊の上安奉線經由で京城に向ふ豫定

孫文十周年記念式

【南京國通】十二日は孫文逝去十周年記念日に當るので中央黨部は國民政府と合体して午前八時より大禮堂に盛大なる記念式を舉行したる後、中央委員車を連ねて中山陵に赴き禮拜をなし同十時中山文化敎館に開催される記念講演會に參加した、尙南京市黨部では午前九時より各機關團体を召集し十周年祭を舉行市中は宴會娛樂機關を停止し半旗を揭げて哀悼の意を表した

大村氏出張

關東軍交通監督部長大村卓一氏は十三日午前七時發ひかりで滿鐵沿線巡視の爲出發する

人事往來

▲橋本正雄氏（前關東軍經理部囑託二等主計正）十二日午後發內地へ
▲佐野常羽伯爵（日本赤十字社滿洲本部理事）十二日午後新京通過四時發奉天へ
▲野村總主事（同）同
▲藤原三郎氏（同書記）同
▲長谷川甚雄氏（長谷川組々長）十二日午後來京

定期異動
關東軍關係の分

今次の陸軍異動による關東軍關係の主なる異動は參謀部第一課長塚田大佐が陸大敎官として榮轉、その後任として下村定砲兵大佐が來任、航空課長鳥田中佐が下志津飛行學校敎官に榮轉、後任は未定

佐野伯動靜

赤十字社滿洲各支部を巡視中であつた日本赤十字社滿洲本部理事海軍少將佐野常羽伯は十二日午後三時着列車で野村總主事、藤原書記同伴ハルビンから歸京、同四時發列車で奉天に向ひ出發したが車中左の如く語る

偶語

家屋の拂底は家主を橫暴にする、これは自然の原理でもあらうが新京に於ける惡家主の橫行は最近いよ／＼甚だしいやうだ▼といつて借家人側が何とかいへば忽ち追出しを喰はねばならぬ、といつて差しづめ何處に落着く先きがなければ泣く／＼でも辛抱せなくちやならぬなんと近頃の借家人ほど弱いものはない▼元來當り前なら住めるところでない屋根裏の物置同然のものを麗々しくアパート等と銘打つて疊一枚が大枚五圓なんて實に馬鹿々々しい限りだが之も新京ならばこそである▼弱り目に祟り目とかいふが、この弱い目につけ込む惡家主に至つては實に言語道斷の沙汰で、かゝる輩に對しては斷然社會的に制裁を加ふるよりほかない▼森本某のアパートなどはその一例でそれほどでなくともかうした實例は現在の新京ではかなり多いのではないかと思ふ▼事の善惡は別として行先もない身を無理無体にオッぽり出すなんぞどう考へて見ても同情のない仕打である、この際當局の徹底的取締を希望する

社說　北鐵讓渡とソ聯の外交政策

北鐵讓渡協定は去る九日ソ聯カズロフスキー、クズネツオフ兩代表と東鄕歐亞局長との間に協定案文の最後的審議を終へて十一日假調印を了し更に來る二十二日廣田外相官邸に於て廣田外相、ソ聯ユレニエフ大使、滿洲國丁士源公使の三國代表によつて歷史的正式調印が行はれ、こゝに名實共に北滿鐵道は滿洲國の所有に歸することゝなつた、滿ソ間の重大案件であつた北鐵讓渡が完全に成立し滿洲國によつて接收されるとは新國家にとつて極めて意義深い事實である、滿洲國は接壤國であるソ聯邦から正式に北滿鐵道を買收したことによつて事實上ソ聯邦をして滿洲國の獨立國家であることを承認せしめたのであつて、このことは滿洲國の國力の充實を意味すると同時に共產主義社會の建設を企圖しつゝあるソ聯邦の功利主義的な外交政策を物語るものである。

◇

滿洲國の經濟建設と國力の伸張に伴つて北滿鐵道の經濟的價値と極東政策遂行上の政治的軍事的價値の減滅を知つたソ聯は比較的有利な時期において北鐵を手放さんとして自國が加盟してゐる國際聯盟の不承認決議に頓着なく讓渡交涉を進めたもので、聯盟加入に際し

加盟前の事態に對しては一切責任を負はぬ

ことを條件とし更に北鐵を讓渡することによつて事實上滿洲國を承認したと觀られても差仕へないと言明した程である、最近のソ聯の外交政策が極めて平和的であることは昨年一月以來ソ佛暫定通商條約の調印、ハンガリーとの外交關係の開始バルチツク沿岸諸國、フインランド並にポーランドとの間に締結された不侵略條約の期限延長協定の成立、ルーマニア、チエツコスロヴアキア、ユーゴースラヴイア三國のソ聯邦正式承認又はソ聯邦の國際聯盟加入等の事實によつても窺はれる、反對に各國のソ聯接近は國內建設の進行によつて世界經濟に重要なる地位を占むるに至つた、ソ聯邦に對して恐慌に行詰つた資本主義諸國をして經濟的に近づかしめたのであつて、ソ聯は資本主義諸國間の利害關係の激しい對立を利用して、その對外的立場を有利に導いたのである、然しソ聯の國內情勢は決して安心出來る狀態ではない、スターリンの「一國社會主義建設可能原理」の成否はスターリン政權の運命を決定するものでスターリン政權にとつて對外平和は絕對的に必要とせられてゐる、即ちソ聯邦は對外平和によつて國內建設に邁進することを餘儀なくされてゐるのである

◇

ソ聯の北鐵讓渡は右のやうな事情から意圖されたのであつて滿洲國を事實上承認したから北鐵を讓渡したのでなくて讓渡したいから、讓渡しなければならない事態にたち至つたから事實上滿洲國を承認したのである、このことは將來の滿洲國の對ソ外交方針を決定する上に忘れてはならないことである、ソ聯は北鐵を讓渡したことによつて暫定的には極東政策を放棄したとみられるがそれはあくまで暫定的であることを記憶されねばならない、現にソ聯の尨大な極東軍備はソ聯の極東政策遂行の前衛として今後も滿ソ國境に置かれるであらう、最近米國の舊債權の支拂を拒絕したことから米ソ國交は決裂してしまつた、今後米國がもつと强硬な態度に出でたとしてもソ聯は一億ドルの支拂要求に應じないであらう、對外平和を宣傳し必要としてゐるソ聯邦も利害關係の前には對外强硬も嫌はない、ソ聯の外交方針はプラグマテイズムに立脚してゐるからである、北鐵接收に際して徒に滿ソ國交の好轉を說く前に充分ソ聯外交政策の本質を檢討する要がある

北鐵讓渡調印と支那に及ぼす影響
主權は支那にありと斷ず

【天津國通】去る一月廿二日北鐵讓渡交涉成立の報道は俄然支那全土に異狀な衝動を與へ各支那紙は一齊に論說を揭げて

北鐵はソ聯と支那の共同事業で最後の主權は支那に在る國民政府は日露兩國に抗議し他日に備へよ

と殆ど共通した意見を述べてゐる、果して北鐵の主權は支那に在りや否や、溯つて北鐵讓渡をわが大田大使に提案したソ聯外務人民委員長リトビノフ氏に所信を聞いて見やう

共同經營事業と云ふものはうまく行かないものである北鐵の根本的解決策として北鐵を讓渡したいがどうだらう

とモスクワに於てリトビノフ氏から大田大使への提案であつた、昭和八年五月六日のことである

果せる哉ソ聯の賣却の申出では直ちに大きな國際的センセーションを捲起した、支那側は早くも反對を叫び出した、南京政府の立法院長孫科、伍朝樞などは外人記者を引見して盛んなデマを飛ばした、又その反面に對內的宣傳としてソ聯の北鐵賣却說は事實無根であると宣傳これ努めた、當時の駐ソ大使顏惠慶は外務次長カラハンと會つて度々支那の立場について諒解を求めたのである、然し如何に支那側の抗議があり諒解運動があつたにもせよリトビノフ委員長は五月十一日國營通信タスを通じて一つの重要な聲明をなし何故に賣却するかの理由を述べ進んで奉露協定を根據としての支那側反對抗議は無意味であると反駁してゐる、リトビノフ聲明の眞意は

支那よ、君達は協定を云々するが都合惡い時には守らぬ協定が何になる、十八ヶ月間も永い間支那は協定の權利義務を抛棄して顧みなかつたではないか、それを不可力の滿洲國が出來た爲だと抗議してもそれは支那の意氣地なさを證明したに過ぎない、ソ聯に何の責任がある、吾々は事實上の統治國たる滿洲國に賣却するのである

洵にソ聯リトビノフの聲明は生一本で、而もハツキリしすぎた對支ゼスチユアであつた支那の抗議は單なる抗議に終り日滿ソ三國はこの支那側の泣き言には一切耳を借さず默々として爾來交涉を續け漸く今日の讓渡交涉成立の大詰にまで漕ぎつけた、この折支那は再び舊態依然たる二ヶ年前と少しも變らざる態度を以て兩國に抗議を申込むことになつたそうであるが何の爲に今更支那が斯る言辭を弄するのか、その理由は南京政府要人よりも却つて支那民衆の方が熟知してゐる筈である、無用なる抗議泣き事的言辭の公表は結局國民政府自體の無定見無能力を國民の眼前に曝露する以外に何等の效果なきことを悟ると同時に北鐵を讓渡したソ聯の極東政策轉向の目標は何れを指してゐるかハツキリ支那自身が認識して一早く對策を講ずる事である、支那は北鐵讓渡成立から何を教へられ何を學ぶべきか、次に來るものは赤色帝國主義の支那への前進である、しかも支那の心臟部である漢口はその行進目標であると逸稱せられてゐるではないか

然して滿ソ間に行はれた北鐵の接收問題解決に對して支那側は新たなる反省を行ふと共に警鐘として素直にこれを觀且これを聞くべきであらう

ゲージ變更は
先づ南部線から着手

歐亞聯絡の重要幹線として四十年の長期に亘り北滿地方の輸送を殆んど獨占し來つた

北鐵 の軌幅は五呎(一、五二四米)で、その後滿洲國內に建設せられた諸鐵道は四呎八、五吋(一、四三五米)の標準軌幅を有し、接續點に於て總て客貨の乘換及び積換を餘儀なくせしめて居る、現在軌幅の相違點は新京であるが全北鐵の標準軌幅變更の曉に軌幅の相違が國境の滿洲里附近のザバイカル鐵道との接續點に移ることになる、北鐵が滿鐵並に國鐵と同線なる標準軌幅四呎八五吋に改變、連絡運輸の圓滑を期することは絕對的必要事であり、讓渡後の經營にあたる鐵路總局では先づ南部線のゲージを可及的速かに改變し、大連、ハルビン間、釜山ハルビン間の直通列車を運轉し、表日本と北滿との交通を圓滑且迅速ならしめると同時に北滿物資の出廻りを旺盛ならしむべく計畫を進めてゐるが、漸次全線に及ぼすこととならう、右軌幅の改變により表日本と北滿とを繫ぐ交通は

完全 に結びつけられ歐亞連絡幹線としての北鐵も一層價値づけられる譯である、尙超特急アジアが直通する事になれば、大連ハルビン間の旅行は十三時間にスピードアツプされ、內地から大連に上陸したものがその日の中に異國情緒豐かなハルビンの灯を見ることが出來る

北鐵交涉經過(四)

(一)廣田、ユレニエフ第一次細目交涉

かくて北鐵讓渡交涉は大橋滿洲國代表、カズロフスキーソ國代表、東鄕歐亞局長間に細目に關する下交涉が進められ一方廣田、ユレニエフ第一回細目交涉は十月五日行はれたが同會談に於て兩者間に意見の一致を見た主要なる點は、

讓渡價格に關して

一、北鐵並に之に附屬する財產に關する一切の權利に關する讓渡價格を一億四千萬圓日本紙幣とす

二、北鐵の規定に基き露國側從業員の退職者に退職金を支拂ふ(この退職金總額は露國側の計算に依れば一千五百萬ハルビンルーブルとなつて居るがハルビンルーブルと日本紙幣圓との比率を如何に決定するかは未定である)

讓渡條件に關しては

一、讓渡價格の三分の一は現金支拂ひとし之の支拂期日を三ヶ年間とする事

二、現金支拂の內三分の一あとを三回分割支拂ひとし第一回は調印と同時に支拂ふ

三、物資による支拂は四回に分割支拂とする

四、露國側は日本政府に對し支拂保證の要求をしてゐるが、之に對して日本政府は第三國の支拂保證に應ずる譯には行かぬので滿洲國政府と日本銀行間にクレジツト設定の契約を締結せしめ日本政府が北鐵讓渡交涉の斡旋をなし滿露支拂の確實性を保證する方針となす

五、物資支拂に關しては豫め物資の種類を協定せず又對露輸出團体を限定しない方針をとる

六、露國側の從業員の解雇に關しては三ヶ月の豫告期間を設ける

七、退職金は三ヶ年間の支拂とす

八、北鐵並に之に附屬する財產に關する一切の權利は調印と同時に行はる、第一回現金支拂を以て滿洲國に移轉するものとす

九、露國側は滿洲國に對する引繼財產目錄を作成する事

十、滿洲國は調印後三ヶ月間に於て引繼を完了する事

十一、マンチユリー、ポグラニチナヤ兩驛に於けるトランジツト遮斷を撤廢しシベリア鐵道、ウスリー鐵道との連絡を計る事

十二、支拂の單位たる日本紙幣圓に對しては爲替相場の變動を顧慮し日本圓の第三國通貨に對する金比價による所謂ゴールドクローズを設定す

以上の外諒解事項は

一、協定成立後に於けるウスリー、シベリア兩鐵道とは詳細なる連絡協定を締結する

二、北鐵露國從業員に對する退職金の支拂は露國政府宛支拂とし個人支拂となさず

三、露國側が提示した貸借對照表に揭げられざる北鐵の債務に關してはソ側に於て全責任を負ふこと

等であつた

(二)廣田、ユレニエフ第二次細目交涉

十月十五日の廣田、ユレニエフ第二次細目交涉に於てはウスリー、シベリヤ兩線の連絡問題は單に連絡を付けると言ふ大綱を決定し交涉成立後詳細なる連絡運輸協定を結ぶこと、北鐵從業員の解雇問題は三ヶ月の猶豫期間に更に二ヶ月の猶豫期間を設くる事等に於て意見の一致を見たが支拂保證問題に於ては前回外相が提案した支拂保證の形式をソ側受諾せず、又債權、債務問題で前言をくつがへし交涉の前途に暗影を投じた、即ち

一、現金及び物資支拂に對し日本政府乃至は日本政府の認むる私設銀行團の保證を要する

一、北鐵のもつ債權・債務は有形無形を問はず調印と同時に滿洲國之を引繼ぐ

一、物資をもつてソ側が受くべき總額に對して保證手形を發行し該手形は中立國の銀行に預くることを得

一、物價は世界市場の最低價格を標準とすること

一、物價決定の際折合はぬ場合は第三國の調停を煩らはし又は現金を以て受ける

一、未支拂分の現金支拂分に對しては利子三分(前には四分)を支拂ふ事

一、ケレンスキー時代米國より購入したデカポツト式機關車及び貨車の滿洲國領內に殘されて居るものは北鐵財產以外なるを以つて之をソ側に引渡すこと

一、引繼事務は調印後一ヶ月以內に行なひ之がため責任者を殘す事に同意するがこのものは責任を持たぬ

等妥協方針を一變せる如き提案をなした

支那國民革命の父
孫文死して十年
南京城下風いま如何

支那國民革命の父、孫文は今を去る十年前民國十四年(一九二五年)の三月十二日、北京において殪れたのであつた。幾多の辛酸苦澁に滿ちた彼が六十一年の生涯はまさに彼がよく書いた文字通りに「天下爲公」に捧げられたものであつた。さればこそ彼は力强い心友の多くを本國においてよりも寧ろ日本において見出すことが出來たのであつた。この日に新らしい軌道に乘り掛つた兩國を電波が結んで、血盟と友誼深き孫科氏と頭山滿翁とが語り合つたのも決して偶然ではない。

◇

豫言者は鄕に容れられぬと言はれる。一世を指導する者の行く道が平坦であつたためしは恐らく無い。孫文の場合にもつねに苦難は盈れてゐた。だから彼は時に退却し、時に妥協しなければならなかつたそしてその生存中には孫大砲の綽名が證するやうに現代のドンキホーテ扱ひをされてゐたものであつた。だがこのドンキホーテは、その最後に至るまで烈々たる信念を失はなかつたことによつてわれらの尊敬をつないでゐる。

◇

支那國民黨がその後に取つた如き御都合主義の產物にわれらは同ずるものではない。彼とても一個の人間であつた。むしろ失敗と錯誤とを繰り返しつゝその上に嚴しい反省と批判とを加へることによつてジグザグの行程を乘り超えて行つた男であつた。しかも、かかる領導者の艱難辛苦によつてのみ、支那國民革命の步武は大きく押し進められることが出來たのであつた。

◇

われらは孫文がその死の前年に日本を訪ふて獅子吼した言葉を想起する。彼は大アジア主義を論じて言つたのであつた「東方の文化は王道であり西方の文化は覇道である、王道とは仁義道德を主張するもの、覇道は功利强權を主張するもの、仁義道德とは正義公理によつて人を感化するもの功利强權は西洋の銃器大砲を以つて人を壓迫するものである」と。若し今日彼在つて故國が爭鬪、窮迫に惱むのに、この北方における王道の國の着々たる進展を見得るならば彼の感慨はどうであらう。今日巧みに時流に乘り南京に勢威を張る諸君は、何を以つて孫文の靈を慰めんとするのであるか?

◇

或る歌人の作に「見下せば南京城下風寒し誰はた此處に都摑つべき」といふ。首都南京とはいへどそは强權を執る者の巢窟たるのみ、しかもその勢威ゝ行はるゝは僅かに支那本部中の一部分でしかない。われらはその後に來れる者がつひに國民革命の道を反動化へのコースに押ひやりその行き着く所、今日の如き支那を生んでゐることを先人の靈に告げねばならない。いかに豪壯なる官衙を並べて國都南京を作つたにせよ、現實が示す國內情勢は孫文が描いた理想國とは全く反對のものである南京城外、中山陵に額く道にこの日參詣者は滿ちたらうが靜かに思へば春風も肌に寒からざるを得なかつたことであらう。

讀者の聲

▶中傷はとらず◀ 氏名住所明記の事

滿洲國人は滿洲國旗を家に持つべし
鴨水生

日本人ならば日本國旗、滿洲人ならば滿洲國旗は各個の家にある筈である、……愛國の魂は國旗であると誰かゞ言つた、正に然りである、色々の場合に於て國旗が第一に出される、これは世界各國等しいところである、國旗が青空高く、又家の前に、門にひるがへつてゐるのを眺める時、其の時だけは邪念を去り清淨なる氣持になる事が出來る、戰爭に出征する時、見送りの何萬何千とも知れぬ老若男女が各自に國旗を打ち振る有樣又凱旋の時も同じ樣に總ての場合に於て社會人の魂を淨化させ得るものは國旗であると云ひ得る……滿洲國の獨立、その魂は滿洲國旗である滿洲國人は各家に國旗を持つて居られる事と信ず(滿洲國日系官吏も亦然り)人の魂は國の魂である、滿洲國獨立し愛國心に燃える滿洲國人よ!一瞬たりとも心をゆるめてはならない……王道國家のシヤウチヤウたる五色の國旗を心に植えつけて居らなければならない、日本帝國、滿洲帝國、日の丸御旗、五色の御旗此の二つを相並べ仲良く交叉し、世界に國威を示さなければならぬ……躍進、又躍進の途上にある王道滿洲國よ滿洲國人よ!五色の御旗の下に協力一致我等のアジアに大きくならねばならぬ(滿洲國日系官吏も亦然り)

宇垣總督辭任か
出來れば半年間程外遊する
近親者に意向を仄めかす

【東京國通】宇垣朝鮮總督は議會終了を待つて昭和十年度豫算施行に關する打合せを行ふ爲上京する豫定となつてゐるが、宇垣總督は齋藤內閣崩壞後暫く政局の圈外に立つて居り最近親近者に對しても議會終了後辭任の意を洩すと共に周圍の事情が許せば半個年位の豫定で外遊せんとする意向のあることを仄めかすに至り今後の動向は頗る注目されてゐる(寫眞は宇垣大將)

米領島嶼五地に
太平洋橫斷飛行場設置
―汎米航空會社の企て―

【ニユーヨーク十日發國通】汎米航空會社の太平洋橫斷航空路計畫は殆ど完了し、愈よ米國政府の許可を得て空路に當る太平洋上の米國領島嶼に飛行場を設置するに決定した汎米航空會社に於ては十日飛行場の設置其他に就き次の如き發表をなした

汽船ノース、ヘヴン號は四月第一週カリフオルニア州を出發、太平洋橫斷空路の中繼地點たるホノルル、ミツドウエー島、ウエーク島ガム島、マニラの各地に飛行場を建設する事となつた同船は鐵工七十四名技師四十四名及六千噸の建設材料を搭載する豫定である、更に七月中旬には快速機により試驗飛行を決行の豫定である

日滿爲替交換條約
近く新京で調印

【東京國通】日滿間の爲替交換に關する條約に就ては先月滿洲國郵務司長藤原氏と遞信省間に諸般の手續き打合せを終り遞信省では條約本文案務協定の案文を起草し此程漸く外務當局は近く閣議に附議樞府の御諮詢を經て近く新京で南全權大使と謝外交部長と調印の豫定である

土肥原少將
歸滿の途に

【香港十一日發國通】土肥原少將は十日當地發汽船で福州上海經由歸滿の途に就いた

ギリシヤ征討軍
戰果を發表

【アテネ十一日發國通】征討軍總指揮コンジリス將軍は十日の深更總攻擊第一日の戰果を發表、十一日拂曉愈々セレス都城に入城する旨聲明した

發表要旨次の通り

征討軍は總攻擊第一日の戰鬪に於て捕虜二百を獲、砲五門を鹵獲、完全に反軍の陣地を奪取した、夜に入ると共にセレスを去る十九キロの地點に於て友軍の反軍の抵抗を受けたが徹底的に反擊を加へた、十一日早朝セレスに入城し續いて反軍の根據地トラマカバナを衝く方針である、第一日の戰鬪に於て征討軍の死者二名負傷者四名に過ぎず反軍の負傷者は多數に上つた

排日取締は
表面のみ

支那當局者は最近日支提携を主唱し排日運動取締を言明して表面日支融和を希望せる如くであるが、この裏面においては依然左の如く國貨擴大を企圖しつゝある

一、華北軍隊內に國貨使用の提唱

去る二月二十六日[illegible]分會では華北各[illegible]物は全部國貨を[illegible]とを提唱し、將[illegible]るハンカチ、石鹼[illegible]齒磨粉等は國貨[illegible]を決議した

二、國貨宣傳旅行[illegible]

天津民間の有力[illegible]分子孫宜覺、收[illegible]溪等が發起人と[illegible]傳旅行團を組織[illegible]を巡回、國貨[illegible]計畫中である

三、天津市商會[illegible]

天津市商會は[illegible]改選を行つた[illegible]は反日系分子[illegible]黨部紀華、年[illegible]提唱を有効な[illegible]國貨展覽會を[illegible]種輸出業者の[illegible]となつた

蒙邊徵稅機關
設置問題解決

【北平九日發國通】蒙邊徵稅機關設置問題で[illegible]局間に紛糾を釀[illegible]內蒙側は去月中[illegible]び伊克昭盟旗に[illegible]稅關に對抗して[illegible]置すると共に同[illegible]め蒙兵五百餘名[illegible]よつて綏遠省は[illegible]國の步兵一個團[illegible]騎兵一個團を同[illegible]に對峙せしめた[illegible]緊張し解決を危[illegible]が今回北平軍事[illegible]依り綏遠側は稅[illegible]政會の經費に充[illegible]決定を見たので[illegible]以上頑張り徵稅[illegible]執することはあ[illegible]れてゐる

伯爵議員
補缺互選
四月十九日

【東京國通】小[illegible]去により缺員中[illegible]缺互選は四月十[illegible]が、豫備步兵中[illegible]が選ばれる筈で[illegible]

出征師團の行賞
十一日で
發令終了

なほ滿洲事變[illegible]日發令された[illegible]賞を以て出征[illegible]部終了、引續[illegible]隊、朝鮮軍の[illegible]越境部隊、[illegible]拓務省關係、[illegible]以て逐次調查[illegible]表し、更に陸[illegible]一般事變關係[illegible]管で、全部の[illegible]のは大体八、[illegible]込である

北滿

彼らはかく惠まれる 西部住民の恩澤
北鐵讓渡がもたらす
物價の低落、聯絡の頻繁化

【ハイラル國通】幾久しい待望酬ひられて遂に北鐵讓渡は圓滿成立を見た、ハイラルから滿洲里にかけて西部一帶の住民は漸くにして法外な高率貨搾取から解放せられ、小は家庭臺所の切廻しから大は街の一般經濟にまで物價安に依る恩澤が訪れやうと云ふものだ、政治的な小むづかしい理屈拔きにして吾々西部線住民の三年越しの渇望だつた「明日から享受し得る便益」を茲に繰りひろげて見やう

一、物價の低落 從來大連から商品を仕入れやうとする場合右諸掛運賃中約三分の二は昂々溪以西の北鐵で喰はれて仕舞ふ、地圖を熟視して見給へ、距離から考へて之があべこべであつてこそ本當だ、即ち國鐵線經由のチチハルに比し倍若くは其以上の高運賃を搾取され、それが凡ゆる民衆の日常生活に反映し物價の指數は他處とは比較にならぬ程物凄く高率であつた、それが運賃の國鐵並化に依り一、二割程度の暴落を豫想されてゐる

一、聯絡の頻繁化 今迄列車の運行は週三回に止まり爲に新聞すら三、四日遲着し、他の郵便や荷物運送の間だるつこさに到つては論外であつた、然し今回北鐵の國營化により斯かる不便は一掃され混合列車の毎日運轉は先づ確實視されてゐる

斯くして一般民衆の期待は酬ひられ打倒北鐵の叫びも巷から消えて「實生活への福祉」が讓渡交渉成立の曉に於ける吾々隨一の喜悦となつた譯である

赤旗も降され 喜びに滿つる
その日の沿線風景

【チチハル國通】北鐵沿線日滿人の待望久しかりし北鐵交渉成立の日は遂に來た、本社の「北鐵交渉成立す」との速報を見た滿人中には喜びの餘り國旗を掲揚してゐるものさへもある、西部線の主要驛たる昂々溪一萬市民の面上には喜びの色が充ち溢れてゐるが北鐵俱樂部、商事代辦處には昨日まで空高く掲げられた赤旗も引降され滿人の喜びに引替へ道行くソ聯人の足取りには思ひなしか力がない、交渉成立と共にチチハル十萬市民の要望はチチハルの繁榮上西部線のチチハル市通過であるが之には莫大な經費を要する點より見て殘され、現實問題としては平齊線と西部線との連絡問題で之に就ては現在次の三案が考慮されてゐる

一、平齊線を昂々溪驛に迂廻せしめて連絡する
二、西部線のレールをチチハル驛に引込んで連絡する
三、平齊線昂々溪支線を北鐵昂々溪驛に引込み連絡する

の三案であるが、第一案は非常な經費を要し第二案は直通旅客の不便尠からず結局第三案に落付くものではないかと見られる

陶頼昭領警の 匪賊討伐

【ハルビン支局發】南部線陶頼昭領警分署よりハルビン領事館警察着報によれば、五日午前一時匪首子は李家子に移動し、次いで大陳山に現はれ東方單家店に移動待機中なりとの情報に接したる陶頼昭分署長は部下十二名及び滿洲國警察隊、自衞團を指揮し六日午前四時半出動急行せるに、匪團は逸早く之を探知し越江して、德江縣姚家崗方面に逃走した、姚花崗に退却したる子匪は青山匪と合流し其の數百を以て七日早朝、大陳山に再び現はれ河沿部落（へ西南約三粁）に於て掠奪暴行をほしいままにし滿人所有の馬四百三十頭、新京より運搬中の雜貨類見積額約一萬五千圓の貨物を掠奪せりとの報に接し滿軍自衞團と共に陶頼昭領警隊は討伐に赴きしも匪團は逸早くも德惠縣套子裏方面に逃走したが、陶頼昭地方は爲めに人心動搖し部落民も戰々兢々たるものあるので七日午後三時より滿洲國側軍警と領警は合同し警備に關する打合せを行ふところあつた

ハイラル國 婦發會式 十日盛大に擧行

【ハイラル國通】豫てより齋藤特務機關長を創立委員長として準備中であつた國防婦人會は十日陸軍記念日をトし德厚縣に於て午前十時より盛大なる發會式を擧行した、集まる者二百六十三名の多數に上り今後の第一戰に於ける活動は大いに期待されてゐる

北鐵本調印を控えて 在哈各機關 事務打合

【ハルビン支局發】北鐵接收正式調印近しの聲にハルビン各機關とも異常なる緊張裡に接收事務の整備に忙殺されてゐるが、九日午前十一時、特務機關に滿鐵、鐵路局、交通部、軍部特務機關、濱江省代表者の各代表者參集し安藤特務機關長を中心に、接收事務に關する重要會談を行つた、仄聞するに、右各機關は、それぞれの立場から接收事務の分擔事項を研究中のもので、この會合は、正式調印と同時に、接收開始をなすに當り事務上の圓滑を期するため、現在までの研究事項を披露して、各機關の連絡統制上の打合せをなしたものと見られてゐる

皇帝御下賜の 水災害賑恤金
興安南省公署で 管下各旗に交付

【鄭家屯支局發】在鄭、興安南省公署では去る二月國務院より皇帝御下賜の水災賑恤金五百元及全滿官吏の難民救濟金四百元合計九〇〇元の交附を受けたので之を管下各旗に分配交付すべく嚴重詮衡中であつたが此程左の如く決定したので直ちに交付の手續をとつた

西科前旗	二二〇元
西科中旗	一六〇元
西科後旗	一七〇元
札ライ特旗	三〇〇元
東科後旗	五〇元

遼源縣公署の 建國慰靈祭

【鄭家屯支局發】遼源縣公署では八日午前十一時より鄭家屯公共体育場に於て左記に依り建國殉職者慰靈祭を執行したが、當日日本側より吉丸守備隊長代理、龜田憲兵分遣隊長、瀧山領事、植野在郷軍人分會長代理、篠原滿鐵事務所長、添田民會長、外官民多數の參列あり極めて盛大であつた

黑穗病の病 原体發見
熊岳城試驗場で豫防講習會

【大連國通】稻及高粱に發生する黑穗病の被害は全滿に於ける一ヶ年の收獲高の約二割を占め、滿洲農業界の害とされてゐたが此程熊岳城農事試驗場で研究の結果漸くその病原体の發見に成功し驅除方法に就ても百パーセントの效果を擧げ得たので來る十五日滿洲國及滿鐵の農事指導員を熊岳城試驗場に集めて豫防講習會を開く段取りとなつた

鄭家屯領警署長 豐藏氏着任

【鄭家屯支局發】新任鄭家屯領事館警署長豐藏朝秀氏は八日家族同伴著任したが、九日石井特務案内各機關を歷訪著任の挨拶をなし、同夜ホテルに於て官民一同を招待し披露の宴を張つた

承德民會長 滿鐵の大宰松三郎氏に決定

【承德國通】改選第一回の承德居留民評議總會は十一日午後一時より民會講堂に於て開催されたが同會に於て民會長に大宰松三郎氏（滿鐵）が推薦され、前民會長井筒氏は顧問に推擧された

南滿

窮民の懷を潤す 安東省道路計畫
解氷を俟つて着工

【安東國通】治安産業開發その他に第一義的な重要性を持つ道路の開設は地方窮民の懷を勞銀によつて潤すことにもなるので安東省民政廳に於ては豫ねて鋭意之が計畫立案中であつたが、最近基幹道路として左のものが選定せられ解氷期にも入つた事とて早々工事が開始される模樣である

寬テン－通化	二二三粁
通化－臨江	一四三粁
桓仁－輯安	一六五粁
桓仁－永陵街	六二粁
桓仁－興京	三一粁
輯安－溉江	一一三粁
輯安－撫松	二二六粁
撫松－朝陽鎭	五二粁
撫松－樺テン	三三粁
通化－輯安	九七粁
臨江－長白	二一七粁
寬テン－本溪湖	二九粁
寬テン－鳳凰城	三三粁
長白－撫松	一三七粁
計	一、五六一粁

尚此外七〇二粁に亙る二等道路も計畫されてゐる

南部線と拉賓線の 其後に來る諸問題
北鐵接收を契機として 約束される發展性

【奉天國通】從來南部線と拉賓線とはその地理的關係から大連廻りの貨物を繞つて激烈な競爭を續け或は運賃の低減等により絶えず相手の牽制に努めて來たが兩線を比較してみるにキロ數に於て

ハルビン＝新京間
拉賓線經由 四百七十五キロ
南部線 二百四十五キロ

で拉賓線は南部線の約倍の長さを有し之が爲拉賓線は競爭上非常に不利な立場に置かれ運賃低減以外には何等對抗策なきため南部線經由大連までの運賃噸當り二十七圓（金票）に對し二十四圓といふ政策的低率運賃を設定し辛うじて南部線に對抗して來たのである此對立的立場に置かれてゐた兩線が今回の北鐵讓渡により今後如何なる運命を辿り、如何なる關係に置かれるかは頗る興味ある問題である、今茲にハルビン、大連間に就てみるに兩地點を結ぶ最短經路は南部線經由より他になく拉賓線、京圖線を經由してゆくといふことは如何なる事情があつたにせよ非常に不自然な經路であるといふことは誰しも首肯し得ることである、故に今回の讓渡により「對立」が除去されたなれば北滿より大連に向けられる貨物は一切南部線經由によつて輸送され拉賓線經由のものは激減することは明瞭である、これにより拉賓線そのものゝ收益は減少しその經濟的價値が減少する如く一應考へられるがしかし夫れも一時的現象であつて拉賓線は從來南部線との競爭のため費して來た努力が不必要となり同線本來の使命たる北鮮との輸送に全能力を傾注し得る結果今後その呑吐港たる北鮮三港の發展と相俟つて裏日本と北滿とを繋ぐ最捷經路としての重要性は依然として存續しその經濟鐵道としての價値は將來益々加はつてゆくことは又當然のことである故に北鐵讓渡により拉賓線の經濟的價値が縮減されはしないかと謂ふ考へは單なる杞憂に過ぎないのである

一方南部線も拉賓線と同樣軌幅の改造、運賃率の平常化等に依つてその利用價値は一段と深められ南は大連經由により、表日本及び海外各市場と結ばれ、北はシベリヤ鐵道に依つて歐洲各國と連絡しその國際的幹線としての重要性を增してゆくことは毫も疑ひを入れざるところである、故に結論として兩線の將來に於ける經濟的優劣は一にその呑吐港たる大連並びに北鮮三港の發展如何にかゝつてゐると云ふことが言ひ得る、斯くの如く兩線が從來の行き懸りを一切清算し夫々の使命に向つてその全能力を發揮することによつてハルビンを起點として東西に分たれる兩交通線は始めて圓滿なる將來への發展に向つて邁進し得るわけで滿洲國鐵道政策の根幹たる鐵道一元化の大理想もこの北鐵讓渡によつてはじめて完成されるといつても敢て過言ではあるまい

東滿

吉林の記念日
春裝の空映えて 戰捷の氣滿つる

【吉林支局發】今を距ること三十年前、皇國の興廢を一擧に決した奉天大會戰の記念日は輝やかしき早春の陽光の下に明け放れた、當吉林に於ても先人の偉功を景仰し國民精神の作興に資すべく早朝より種々なる行事が執り行はれたが玆に其次第を略記すれば

▲市街戰 午前八時より同九時半まで守備隊並在郷軍人一部の參加により北山から大馬路へかけて近代的科學兵器を總動員しての壯烈な市街戰が展開され市民をして感嘆の目を瞠らしめた

▲街路行進 市街戰を終つた右の部隊は武裝々々として街路行進に移り會横運動場より總領事館－開門－糧米行河南街－[illegible]－大馬路－兵營等の順路にて一時頃之を終つた

▲記念講演會 一方此日の記念講演會として一般的のものは午前十時より吉林劇場に於て開かれ、石黒大佐、中野中佐、山下中佐等に日露戰役從軍者有志等の沸肉躍るの講演が行はれ又同じ時刻に國防婦人會の[illegible]同講堂にて夫れ〲熱辯を振つて國防意識の强化を圖る

▲記念品感狀 十二時よりは同じく吉林[illegible]に於て在郷軍人分會長[illegible]より從軍者諸氏の當年の[illegible]に酬ふべく感謝狀並に記念品を贈呈した

▲記念祝賀會 引續き十二時半より記念[illegible]會が同劇場にて開かれ[illegible]會衆の間に感激に充ちた[illegible]が交はされ萬歲裡に散會[illegible]げた

▲記念映畫會 夜に入つては同じ場所に[illegible]時より映畫會が無料にて[illegible]され九時に至つて漸く[illegible]の幕を閉ぢたのであつた

滿洲の民衆に 先覺者の名を與へよ
對支親善の基調はこれだ！
協和會委員 小山貞知氏支那視察談

排日より親日へ！國民政府が十年來とり來つた對日政策の一大轉換期に當り奉天特務機關長土肥原少將に隨行して、二月上旬より平津地方を始め濟南、青島上海各地をくまなく觀察、各方面の要人とも意見を交した協和會委員小山貞知氏は上海に於いて南方に赴く同少將と袂を分ち最近歸滿したが、十一日協和會に於て左の如き視察談を試みた

△蔣介石氏の轉向問題

私の渡支する以前の蔣介石氏は一月廿九日上海に於て鈴木公使館附武官及有吉公使に對し二月二日南京に於て中央通信社記者に對し何れも日中兩國の國交に就て之れ迄の態度を是正する旨聲明した、又汪精衞氏は同廿一日の中央政治會議に於て廣田外相の演説に共鳴し孫總理の遺訓を奉じて親日政策をとり東洋の發展に贊せねばならぬと力説した、之は表面に現れた中國の對日政策轉向の顯著なるものであるが、我々は一應それを信じてもいゝであらう、國民黨と雖も一種の政黨であるからその首領が政權維持の方法として親日主義に走つても不思議はない、過去の歷史を見ると國民黨はボローヂンを通じロシアに走り、又英米を通じて國際聯盟依存主義を採つたが、彼等に言はしむれば廣東から北伐に向つてより今日まで十ケ年間日本と提携出來なかつたから他に援助を求めたと辯解してゐる、然し日本から言へば、排日のためにそうだとも言へるのだから、理屈はどの樣にでもなる、巨頭連の聲明はさて措き、十年間排日教育を受けた國民はどうか、當時二十才の青年は三十才となり今日國民黨及び國民軍の中堅分子となつてゐるが排日教育で固まつた彼等の頭は三つ子の魂百迄で、一朝一夕に轉向し得るものとは考へられぬ、現在中國の教科書を見ると排日を通り越して仇日である、曾つて北滿派が日本から顧問を招いて親日教育を施した時代もあつたが、國民黨になつてからは米佛伊から教官を招き日本を假想敵國とする抗日軍隊の養成に努めた、之等が直ちに巨頭連と同じ親日になると斷定する事は早計である

△轉向の主たる理由

支那が俄かに親日政策に轉向せる主なる理由として次のものが考へられる

一、歐米依存主義の失敗、過去に於る親米政策は徹底したものでその例は上海事變の際米飛行家を戰線に立たせたり、米軍艦にデモをやらせたりして米國の極東に於ける發言權を强力化しやうと試みた、然しながら北支停戰協定が列國の容喙を斷じて許さなかつた事によつても判る通り支那の目算は片つ端から外れ英米乃至聯盟依存主義は現實に破綻を來した

二、國内の經濟事情、支那は長年廉價な日貨を排斥し、高價な西洋品を購入した事により出超國が入超國となり、昨年の如きは現銀五億圓もの海外流出を見るに至つた、日本より直接買へば安い品物も一度香港を經由して英國商人の手を經れば高いものになる、支那政府及抗日國は民衆に、これを强賣させて來た、又南洋の華僑は市場が閉された爲め本國への送金（年五、六億圓）が皆無となり、貿易バランスは逆線をたどるに至り、かくて國庫券と流通票だけが内國銀行にうづ高く積まれ民力の極端なる疲弊と共に支那は將に經濟的危機に立つた

三、地方政權の分離、中央が今までの政策を强行すれば華北及西南の地方政權が分離する虞れが多分にあり、若しこれが現實になつて現れた場合は國民政府の生命が斷たれる時なので巨頭連は大いに苦慮した

以上の如き事態を打開するには親日政策への轉換以外に途はないと巨頭連は決意するに至つたのであるが、この背後には國民黨政府と一蓮托生の關係にある浙江財閥の意欲が働いてゐる事は勿論だ、斯る原因に基く親日政策は信念的でなく功利的ではあるが轉向には變りはない

△排日は解消するか

日本として考へねばならぬ點は、從來の猛烈な排日が解消するかどうかの見透しである、先づ教科書の訂正による排日教育の是正が檢察のポイントであると思ふ、次に共匪討伐にあたり日本の軍事官をどの程度まで取り入れるかゞ問題である、關税は現在英人の關税吏を使用して技術的に排日貨をやつてゐるが、これもどの程度まで是正出來るか、又排日團體に對する取締りがどの程度まで徹底出來るか今後監視を要すべき問題である現に實行されてゐるのは排日團体の取締りで政府は審議會を設けて方法を講じてゐるから多少見る可きものがあらう、元來支那は依らしむ可し知らしむ可らずの政治をとつて來たから十年間排日教育も政府の誠意如何によつては國民を左右し得るかも知れない、然し曾つては故田中大將と蔣氏との間に固い約束が出來たに拘らず、濟南事件が惹起した例を見ても支那の事は全く眞意不明で、この見透しはむつかしい

△支那の輿論

言論機關は政府の親日聲明を全面的に支持してゐる樣だが、一般には樂觀論と悲觀論とあるやうだ、後者は弱肉强食の現代で弱い支那を餌食にするは强い日本が想像に難くなく英米にすがる事はその時機を延ばす事だと言つて居り、樂觀論者は、東洋には東洋獨自の精神あり、日本と提携する以外平和維持の方法はない、孫文はこの先覺者である、我々は共産黨とは理知的に提携出來ぬが、日本との聯化は感情的であるから是正し得る、この意味で孫文の聲明が實行に移さる可き時代が來たと言つて居る、以上により支那全般の空氣はあながち悲觀したものではないと思ふ

△自力更生を望む支那

又日支提携に對する支那經濟人の意見を綜合するに「日本から買ふものはあつても、支那から賣るものはない、此の提携は日本に有利であつても支那には不利だ故に提携は指導程度に止め支那が自力更生する機會を與へて欲しい」と言つて居り如何に彼等がそれを望んで居るかは各地に於る國貨獎勵博會を見ても判る、然し日本の資本家が斯る支那の内部的事情に諒解が持てるかどうか疑問であるがある程度の自制によつて一且好轉した空氣を壞さない樣にせねばなるまい

△滿洲を土臺にせよ

現在支那は滿洲問題を諦めてゐる樣だ、日支提携に當り特に注意せねばならぬ事は日本資本家が支那進出に當つて滿洲の經濟界を不安に陷らしてはならぬことだ今日日支關係を好轉に導いた大なる理由は何と言つても滿洲建國にあり支那の全面的轉向は五六年以上かゝると思はねばならぬのだから先づ滿洲國の健全な生成發展に寄與したる上滿洲國を土臺として中國に呼びかけ、以て日滿支の提携を計らねばならぬ、この點滿洲建國當時の聲明通りだ、日本人は滿洲の民衆に對し先覺者の待遇を與へることを忘れてはならぬ、又日本の政府も曾て袁世凱、段祺瑞等を應援して支那統一に失敗せる歷史を顧み新たなる認識の下に而も確固たる決心を以て對滿、對支政策を行はねばならぬと考へる、今回の旅行で最も愉快に感じたことは萬里の長城に跨つて滿洲、支那を眺望した時建國以來僅か三年の新興滿洲國が近代國家として遙かに中國に優つた治安と組識とを持つてゐると思つたことである中國は近代國家の體容を整へるに汲々としてゐるが、滿洲國が昨年行つた地方制度の改革の如き事業は恐らく何年經つても至難であらう、滿洲國は日本の指導によつて益々立派になるであらうが、之によつて訓練された三千萬の國民を先覺者として日滿支の經濟提携を策し世界經濟界の不況を克服するやう努めねばならぬ

春先に起る子宮内膜炎

ぽかぽかと暖かい春先の木の芽立ち頃になりますと、婦人にありがちな子宮内膜炎にふだん惱んでゐる方で俗にこしけとか、月經痛とか、月經の分量が多いのか、不順になるとか、腰が痛むとか、出血するなどといふ症狀のあるものが、一層神經症狀を伴つて重くなるやうなことがございます、そして逆上がひどかつたり、頭痛がしたり、眩暈やら不眠症にかかります、とりわけ陽氣がよくなると主人がついうかれ心地になり、よそで酒をのむ、それから二次會三次會、つひにはよからぬ巷にゐつづけをして、痳病などといふ厄介なものをしよひこんでまゐります、そしてしよひこむばかりでなく、愛すべき奥さんにそれを感染させます、いつたいこの内膜炎は淋毒から來るものが多いのですが、なほ体質の關係や、子宮の位置の異狀、月經時とか産褥時及び産後の不攝生などが原因します、その他少女にも全身の病氣があるなどの關係から、この病氣になることがあります、早いのは外來で治療が濟みますが、慢性のひどいのになると、内膜炎そうは術といつて患部をかきとつてしまふのがよろしいのです、急性殊に淋毒性などの場合には手術するとかへつて、腫れを起したり、子宮周圍炎あるひは附屬器（喇叭管卵巢）などの病氣を起しますから危險です、要するに婦人科はついつい診察をうけるのがいやになるものですが、専門の醫者に少しも早くみせ、手遅れしないやうにいたしたいものです

新入兒童の衛生
學用品の選擇から求める時に御注意

新入學の子供さん達を持たれる親達は子供の晴の入學を飾の爲に學用品服裝等にも色々注意され、又時に分不相應な品を選擇される事さへあり勝ちなものです、子供に不相應な贅澤な品は教育上にもよろしくありません

凡そ學用品の選擇には兒童の衛生といふ事を第一に留意しなければならないのです、以下各個についての御注意を岡田博士に伺ひました

△カバンー これは必要なものです、從來のはランドセルを用ひてゐますが、皮の固い重いものはいけません輕くて薄手のものを選ぶべきです、その意味でヅック製のものがよいと思ひますが、これは永持ちしないといふ處から上等の重いランドセルを求める樣ですが注意すべき事です、本當に理想的なのは背嚢です、そして重さに注意して頂きたい事です、よく一年生は嬉しさの餘り一週間分の學科や學用品をこの中に詰め込んで行くのを見ますが、これは禁物です毎日入用の分だけを持たせてやる事です

△靴ー 輕くて窮屈でない品を選ぶことです、皮のかたいのはいけません、ヅック製の運動靴が一番理想的なのですから、通學にもこれを用ひた方がよいのです、それからゴム靴ですが、あれは足がむれていけません、雨の時等は又反對に非常に冷えるものです、

△通學服ー これはやはり和服よりは洋服の方がよろしいのですが、輕い薄手のもの胸のゆつたりした開襟の折襟がよろしいのです、そして一番惡いのは小倉服のツメ襟ですからこれは兒童には絶對に禁止してほしいものです

△机ー 斷然椅子式に改めてほしいものです座つて勉强する事は下肢の發育を妨げることがおびたゞしいものです、近來日本人が非常に背が高くなつたのも學生時代に椅子式の机に腰をかけてゐる故だといはれてゐる程です、處でこの机や椅子も高さを考へねばなりません、小さい子供が高い机に腰をかければ足が曲がり、胸が壓迫されます反對に低いと猫背になり眼にも惡い影響を及ぼします、腰かけの高さは下腿の長さにほゞ同じでなければなりませんそして字を書く姿勢はヒヂを直角にして机の高さより一寸位上に上る程度上体を眞直ぐにする習慣をつけて書物を見る場合は眼から書物の距離を一尺見當が眼の爲によろしいのです

△鉛筆ー なめる習慣をつけない樣に、殊に色鉛筆には有害な色素が入つてゐますから、絶体になめさせない樣に、又眼に入ると害がありますから粉を眼に入れない樣に繪具もやはりなめさせてはいけません

朗らか父さん

モシモシーチニナーバ
ンエネガイマスアンタデテキ
チヤダメ

モシモシケイサツデスカ
シヨチヨウサンニハナシガ
アルノヨ

エーサツキオザサントケイサ
ツエイツテタウチニアタレ
トケイラナクンタノヨ

イイコトオシエテアゲル
ワアンタノトコノヒト
ミンナドロボーダワヨ

©1935, by King Features Syndicate, Inc. Great Britain rights reserved. C. McM.

今日の献立

〜朝〜 味噌汁＝大根は千六本 附合せのでんぶにしませう

〜晝〜 ぜんまいと油揚げの煮物＝乾したぜんまいなら、熱湯で軟かくもどして、よく水に浸し、適宜に切り、油揚げはせんに切つてぜんまいと一緒に少しの煮出汁と砂糖と醬油で味つけして煮ます

〜晩〜 酢豚肉＝豚肉は、五分角に切つて酒一に醬油二の中に三十分ほど浸け、汁氣をよくきつて、片栗粉をまぶし油でさつと揚げます、一方で、筍を罐詰ならそのまま、生なら茹でて薄く小口切りにし、葱も同じく小口に切り、椎茸は水にもどして銀杏に切ります、以上の野菜を、ラードか胡麻油でいため 湯をひたひたに注ぎ、豚肉の浸け汁と砂糖大匙一杯の味の素少々を加へ、味加減して、揚げた豚肉を入れ、最後に片栗粉大匙一杯を、水に溶いて流し、どろりとなつたら火を止め下して盛ります

△ほうれん草のおひたし＝ほうれん草をおひたしに切り胡麻をふりかけましてすすめます

女學校の頃から美容心得を！
卒業後は濃化粧練習

幼年期を過ぎて女學校へ行く頃からはそろそろ手當をしませんと、ニキビ、ソバカス、シミなどが出來て來ます、それですから、此頃から一般美容に關する注意をする必要が出て來るのであります、常用の化粧水としてはリスリン性の化粧水、胡瓜水、糸瓜水のやうなもの、また酸化水素水の化粧水も宜しい、そうして荒れ氣味の人にはクリームが要ります、お化粧には粉白粉をよしとします、次には水白粉でしやう、普通の練とか固練とかも惡い譯ではありませんが、使ふ時にうんと薄めるのが反つて面倒です、學校を卒業したら淡化粧、濃化粧、凡ての人の任意でしやう、殊に此時分には月に一度や二、三度は必らず濃化粧をして見て手練れい方が宜しい、淡化粧は兎に角、濃化粧といふものは手練れぬことには仲々出來るものではありませんから

印度カシミヤに大スキー倶樂部

スキーはアルプスのものと思つたら大間違ひー印度カシミヤ高原のカルマングには今多を目指し大スキー倶樂部を創設、早くも會員獲得に乗り出したが、雪質よく印度人連と雪とが白と黒の綴戰を演ずるだらうと

歌は新しいジャズ 比類なき踊手
フミコ・カワバタ來る

若し人々が銀幕を通じてあのマルレネ、デイトリツヒを知つてゐなかつたとしたら、アメリカに生れて始めて日本の地を踏んだ川畑文子孃の出現は最高度にすべての日本人を驚かしたことであつたらう先づあの纖細な身体を持つた彼女が舞台から投げたものは今までの歌手といふ歌手がわれわれの前に聽かせてくれたことのない地聲でうたふジャズであつた、それまでの音樂常識にはお上品振つた鶯の囀づるやうな高い調子の歌謠があつただけである、それが今は本來の持つて生れた聲で思ふさまに自由にうたふといふ魅力が此處に始めて彼女によつて示されたのであつた、それは音樂の世界にももはや大きな革命が來てゐることを人々に敎ふるものであつた、ジャズそのものが現代文化の最高度な頂點の上に生れ出た現代性とその中に野蠻人への憧憬のこゝろを盛つた新しい藝術に外ならぬのである

藝術

川畑はまさにこの最も新しくしかも最も大衆的な藝術の世界から飛び出して母國へ歸つて來たのであつた、：近頃ではあの小林千代子などが、地聲でうたつたものをレコードに吹き込んでゐるのを見ても、この新しい音樂の形式がいかに大衆の間に行きわたつてゐるかが知られる、それに彼女が故國への土産はただに歌のみではなかつた彼女は映畫に獨自の地歩をまもるデイトリツヒに比せらるゝものとともに、舞踊の世界においてこれ又世界獨歩の境地を自負するかのジョセフイン、ベーカーに類へらるゝものを持ち歸つたのであつた彼女が東京劇場においてその得意とする扇の踊りを踊つたときに、人々は驚嘆措く所を知らなかつた輕やかに片手を床に下すと見る間に、彼女の全身はなだらかにもんどり打つてそして悠然と立つ、そのやうな踊りを踊り得るものは今まで日本にはゐなかつたのだ、しかも激しいその踊りのあとに彼女の吐く呼吸の林のやうな靜けさはどうだ、ちやうど國際競技か何かでフイリツピンの青年たちが東京に來てゐたのだが彼らはその踊りの直後廊下で彼女のサインを求めながら今更に彼女の平然たる偉さに頭を下げたといふのである、以つて彼女が黒き蠻人でパリの女王たるベーカーに並列される所以が知られるわけであるいまや彼女はふたたびアメリカに向ふといふ來る十六、十七兩日の新京公會堂にわれわれは彼女が暫くの別れに示す妙技を見、その異色ある歌を聞くことが出來る今回はなほアコーデイオンの名手楠木繁夫氏が加はつてゐるのだから川畑孃の歌は一層良き伴奏を得てわれらを親しませるであらう

學藝欄

工作による人間教育の一端(三)

山口秀太郎

勞師に强ひられ製作品に追はれてゐる姿ではなくしてそれを追ひ求める心ー之を内面にひそむ根本力即ち自己發展の生命力とでも呼びたい、そして其處には知識や理窟で說明し得ない味の尊い勤勞が續けられ自ら作業的勤勞を体驗してゐる余はここに意志陶冶のある結合點を見出したい、次ぎに手工そのものが子供の本然的の欲求で能働的の性質を有するが故に子供をして能動的態度に導く、ある意味に於て「すべての教育は兒童の能動的自己發展の生命力を前提として考へられる…其處から始まる」と考へられる

完成にまでは多くの忍耐を必要とするのも一つの特質である、而しその忍耐はある苦痛を意味する忍耐ではなく彼等には實に歡喜の忍耐であるかのやうに思はれる、其の過程に於て思慮、緻密、用意周到一定のプロヂエクトを必要とするが故にそのやうな態度の教養、兎に角これに就てはくど〳〵しく述べるまでもなく彼のロックが

既に 十七世紀に高調したところであり、ペスタロッチにより如實に體驗せられケ氏により絕叫されたのである、元京都帝大總長小西博士も「勞作の教育的意義は人間性の効果ある教養法と言ふ一般的のところにある、惟ふに人間の本質を磨き表はす道は常に具體的にして生命ある人格的の體驗でなくてはならぬ」と述べてゐるが勞作を中心としてすべての方向に自己發展を目指す手工科にとつて深く考ふべき點で最近教育の進步は人々周知の如く學習學校が受動的であり再生的であるのに對して能動的生產的である勞作學校の力說となり、小西、長田兩博士も「教育全般から跳めて教授と勞作、學校と工場の結合は今や必要である」と述べてゐるのは我等にある力を與へてやまない

更に今一つ身体的方面との關係を考へて見ると技能的方面に於ては日常生活に便利と快樂を與へ思想の發表上に自由を與へ尙實業の基礎を作ることであり、手と目の協働作用ー敏活、精確等の技能的の形式的陶冶も考へられ、生理的方面としては細微筋肉、知覺神經、運動神經を使用してこれを發育させ手腕及び全身の筋骨を鍛へて身体の健康を增進させる

以上 概略ではあるが手工教育は實に全般的な價値を有し最近教育思潮の十餘のものが何れもこれと關係を有つてないものはないことを見ても其の價値の尠からざるを知ることが出來るだらう、手工教育が各科の總仕上げであり、倫理學的仕上げであると言はれる所以も此の全般的包括的價値及び人間の本然的な欲求に强い力を有つてゐる爲であらうと思はれる

手工教育の目的

從來小學校に於ける手工教育の傾向には二つの流れを見る事が出來る、其の一は生活準備的な職業陶冶に於ける實用的價値を目的とする傾向で、その當然の行き方として經濟的方面に向つて重きを置きー工業初步を授け以て直接工業の改良を促し强いて生產力の增大を企圖するもので其の原因には人により色々考へられませうが普通教育國民教育たる小學校教育の眞意味に對する認識不足、乃至一般的陶治と職業的陶治の概念が明瞭且つ判然ならざるか將又、より根本的な部面即ち教育を單なる生活準備と解するなどから其の力說の焦點如何によると思ふ、一面の眞理はあるが全般的でなく單方的であり、專門の實業的見解のもとに手工を課さんとするが如き態度で實業學校補習學校と區別する所がない

其の 二は前者とは反對に毫も其の經濟的方面を顧慮することなく專ら教育的意味に於て一般的普通的形式的陶治を目的とする傾向である意味に於て教育的ではあるが見方によつてはみだりに個人主義的教育、心理學派の教育學說に偏しー經濟的實用的意味を加味した處の實際的社會的陶冶を顧慮せぬ點いとも遺憾である

遺傳と結婚(一)

玉磨かざれば光なし、勿論磨くことは必要であるが、如何に磨いたとて、瓦は矢張り瓦である、之を變じて玉となすことは出來ない、磨いて美しい光を放つのは、畢竟玉の有する特性である、吾々は磨く前に先づ、素質の優秀なる人間を得ることが、社會の幸福、國家の榮光を、永遠ならしむる先決問題である

國亂れて忠臣が現れ、家貧しうして孝子の出でるのは環境に磨き出されて、偶々忠臣孝子てふ玉の光を放つに至るのに過ぎない

有名なる優生學者ゴルトンは、全く異つた環境に於て育てられた一卵性双生兒の八十組について研究し、その精神身体の酷似は境遇の如何に關せず、何時までも保留されてゐるのに反し、全く同一の環境の下に育てられた二卵性双生兒に就いて調査した結果は前者の如き高度の相似を示さないことによつて、環境よりも素質、即ち、育ちよりも氏がより大切であることの結論に到達してゐる

◇

然らば天才偉人は、如何にして出現するか、云ふまでもなく遺傳によるものである、されぱこそ

梅檀 は双葉より芳しく、モツアルトは五才の時作曲してゐる、ベートーヴエンは十三才の時既に優れた音樂家であつた、我が頼山陽も、十三才の時、有名なる十有三春秋の傑作を殘してゐる

そしてこれ等天才偉人の家系を一瞥すれば、非常に多く傑出した人々の名を發見することが出來る、而かもこれ等天才の背後に屢々賢母の存在することを看過すことは出來ないこれによつて從來は、天才の出現は、常に賢母膝下の庭訓によるものと考へ且つ信じられて來た、然しながら素質の優秀なる子供が生れると云ふ重大なる事實を否定することは出來ない

◇

氏より育ちが、育ちより氏が、人間の外的條件たる環境よりも、内的條件たる素質の方がより大切なることは

現代 の遺傳學が證明するところである

映畫評××

噫薄情
優れた諷刺喜劇

殊新たに齋藤寅次郎論でもないのだが、此の男こそ、實にとんでもない男である!

此の人の有つ奇想天外な想像の飛躍と、ギャグと、これに伴ふ諷刺の鋭さ、そうしたものから出來上る此の人一流の創作には、他の追從を許さぬ境地がかたち造られてゐるのである、信賴と安心の置いて觀られるコメデイと云へば日本映畫では、今の所まづもつて齋藤寅次郎の作品によるより他はあるまい、卷數にして精々四卷足らずの內容をもつて、裕々と、しかも己の鞏動な個性を前面に押し出して世相を、人情を、時事を、何んの遠慮もあらばこそ、手玉にとつて弄弄する豐富を演じて見せるのである・それはとてつもなき珍譚の羅列である

此の映畫のねらひ所は人の心の醜悪さを大膽に皮肉る所にある、最初から何時何如なる時であらうと、場所が何處であらうと顏さへ見れば喧嘩し合ひ、騙し合つてゐた二人の男が、實は一方の男の娘が他の一方の男の妻君になつてゐた爲、親子關係にあつたと云ふことを知るが、結局亦些細なことからいがみ合ふと云つた、つまり、なぜかく血緣同志の間にも爭ひを起さねばならぬかーだから世の中は「噫薄情」であると云ふのである痛快に笑はせ、事もなげに筋を運んでゐるが、思ひ此處に致ると、意外に强烈な暗示を受けて、笑ひきれないものを感ずる筈で、同時に齋藤寅次郎の非凡さに一考を加へなければならなくなる筈であるそして隨所に見掛されるギャグと皮肉がこれに牛彩を加へてゐることだ、例へば打粉をつけて磨いた名刀で紙を切らうとしたらトタンに刀が折れたり、十字架の立つた墓地へ袈裟を着た訪主が出て來たり養老園と養兒園との對抗運動會等のギャグ、不心得を諭す人の娘が不倫の子を產んで歸へつて來たり、養老園の生活の揶揄等ー皆奇想天外な飛躍を試みて笑はせてくれることだコメデイアン山口勇、小倉繁共に好演、ともあれ、喜劇の精神とか、眞髓とかの問題は別のこととして、この種の喜劇として、これは優れた作品である(N生)

海外

火山を汽鑵に 發電機廻轉

伊國のラルデレルロでは活火口から噴出する高壓の蒸氣を多數の鐵管で集め、これをタンクに導き、化學的處置を加へて純化、水蒸氣のみをタービンへ送り發電機廻轉に使用することに成功した、活火山を一つの鑵と見た處に科學の一進步を見せてゐると目下好評である

ヒマラヤ探險 陽春を期し敢行

フランス國民政府法律顧問ジヤンエスカラ氏を隊長に物理學者、生物學者、地質學者を混へた十四名の學術探檢隊の二八一四六フイートの高峰カンチエンジユンガ登攀は愈々近く陽春を期して敢行されることとなつた、目的は主としてコズミツク光線の研究、古代海底にあつたと謂はれるヒマラヤ高原の地質學的究明にある

英國交通相提唱 道路五ケ年計畫

英國に交通大臣提唱の道路改修五ケ年計畫といふのが現れた、これは新道路を建設しようとするものでなく舊道路を如何に新しき交通狀態に適合せしめるかにあり、更に徒步者が交通頻繁な道路を横斷する最も安全な方法を調査するものである

御存知ですか

在新京 野村生

人間が死ねば血液も死ぬかー實驗によれば死後少くも八時間は生きてゐます、事實現在では血液を集めて型によつて分類ー輸血に使用するため保存されてゐます

× ×

ラヂオの電波は人体に害ありやー擴聲器から發する騒音は神經を痛めますが電波そのものが人体に悪影響を及ぼすかどうかは疑問で放送電波の數百倍もある強い電波でも人間の體には別に害はありません

× ×

アメリカでは自動車が一日に平均三人の生命を奪ふ

× ×

一ポンドの石炭を燃焼せしむるに必要な空氣の量は約十二ポンドであると言はれてゐる

× ×

現在世界に流布せるダイヤモンドの總價格は約七百億弗だとは一寸驚かされます

躍進新京の プロフイル

始政三年を迎へた 今の新京 その一

躍進新京 各業界の横顔

王道の光被普き新興滿洲國の首都新京の躍進は世界史上曾て見ざる記錄を示しその昔草深き長春村、馬賊の巣窟と恐れられてゐた頭道溝には大厦高樓櫛比し、耳を聾する車馬の絡繹、目を奪ふネオンのきらめき、デパートメントのウヰンドウには東西兩洋の最新流行品が街頭の紳士淑女の關心をそゝりフルツパーラーのショーケースにはお國自慢の密柑や林檎、さてはカリフオルニヤのオレンヂやメロン、南洋のパイナツプル、バナナなど熱帶果實が暖房の程よい温氣に芳香を放つてゐる、碧空に聳くスカイサイン、街頭を五彩に染める宣傳ポスター、廣告塔の林立、觀よ！商業戰線の眞劍さを、本社は玆に躍進途上にある新京の各業界の横顔を描寫して讀者に對するサービスの一端に加へたい乞ふ諒されんことを

龜川齒科 義氣があつて眞摯な學徒

滿洲へ始めて來た人が一番こよく眼につくのは入齒の多いことだ「惡いから齒が損傷するのだ」「水が冷いからだ」などと素人はいつてゐる、所が滿人を見るとムシ齒をふまり見受けないその點からやへると寒氣も、水もあまり根據のないものだといふことが解るとにかく滿洲には齒の惡い者が非常に多いのは事實だ、從つて齒醫者の數も年々とひたいが月々に殖へてゆく、その中に普通の齒科醫と一寸變つたお醫者さんを發見した市内祝町二丁目龜川齒科醫院長龜川一郎氏がそれだ、龜川氏は學校を卒業すると母校に教鞭をとりながら研究をつゞけてゐたが昨年の春生徒の賣込みのため渡滿して來京、内地人の齒の惡い者が多い割合に滿人には少いのに不審を抱き根が研究好きの氏のことにて一つ研究して見やうといふことになり同年八月現在の所に齒科醫院を開設し一般治療のかたはら研究をつづけてゐるが同氏はミイラ取りがミイラになつたそうなものですよと大笑してゐる、生れは鹿兒島で竹を割つたやうな性質、困つてゐる者には無料で治療[illegible]平氣でやる、臨床的手腕もありそんな所が馬鹿にうけて此頃では研究の餘暇もない位の繁昌振りだ、尙同氏は近く「おはぐろ」についての研究論文が脱稿するので母校へ出ることになつてゐる、この研究は日本でも手をつけてゐないといふから斯界に一大衝動を與へるだらう

新京刀圭界の至寶 吉田秀雄博士 醫學による日滿融和を企圖

今新京の刀圭界で人氣の最高調にある吉田醫院―院主吉田秀雄博士が室町に開業したのは昨年の暮も押しせまつた十二月で開院未だ二ケ月を出でないのに一日の新患者平均が十七、八名、新舊患者合せて毎日五名をドらないといふ人氣にはさすがに吉田博士も以外の態である、博士は最近滿人の有識者中に阿片やモルヒネの中毒者がこれを極秘密に治療せんと苦心してをる實情と又奥地に働く日本人の大部分が同樣これらの中毒に苦しんでをることを知り社會事業の一としてもなんゝかこれが救濟方法を講じたいと目下しきりに研究を重ねてゐるやうであるから近く何らかの形で[illegible]

又博士は滿人の婦人に看護婦を希望するものが非常に多く一方滿人の患者に滿人の看護婦が日本人の看護婦より何かにつけて便利であることに着眼するところがあり、これについて博士は眞劍に色々研究と調査を行つてゐるので滿人の看護婦養成所も興安大路の本院竣工と同時に開設される模樣である、何れにしてもかゝる社會的の施設に漸く關心をもたれてきたことは新京市民にとつて大いに喜ばしいことである

國都隨一の寶石商 中央通り岩間商會

新京中央通り寶洋ビルに堂々たる店舗を張る岩間商店寶石部は本店が哈爾賓モストワヤにあり滿洲事變以前より北滿旅行者には寶石商岩間商會の名を腦裡に深く刻まれてゐる、同商會は本場寶石を一般に紹介するため昭和七年奉天に、ついで翌昭和八年新京に支店を開設し各國產寶石の原石に最も力を入れてゐる、其他再製寶石、獨逸方面からの化學寶石類、撫順等のコハク、熱河の縞瑪瑙等最低一圓から數萬圓の寶石がショーケースの中に燦然たる光を放つてゐる更に同店では旅行者の土產物として古代露西亜の美術品は哈爾賓の本店から、支那の骨董美術品は其の都度奉天支店から入荷し美術愛好家の垂涎措かない逸品も少くない、最近奉天附近から出たと云ふ直徑一尺餘の眞珠の化石なども土產品として喜ばれてゐる、奉天の圓平人形の新京代理店を併設してゐるので斬新な同人形が續々入荷してゐる、店主岩間氏は鐵道北で製材事業を經營し、店の方は寶石に明るい廣瀨支配人が一切を切廻してゐるが絶体に信を置ける寶石店として岩間商會の前途は寶石の如く輝いてゐる

百貨の殿堂 秋林洋行 東洋に誇る大デパート

南北滿洲を通じてデパートの始祖なる秋林洋行は上海のホワイトウエーと共に東洋に於ける大デパートメントとして夙に内外人間に知られており滿洲帝國なるに及び主として日本人、滿洲人向の商品に意を注ぎ首都新京に一大飛躍すべく昭和九年九月廿日新京日本橋通十七番地に新京支店を開設、敏腕の支配人エヌ、コビヨフ氏の下に日本語の流暢な副支配人アイ、キリケーエフ氏を配し堂々背水の陣を敷いて目覺ましい活躍をつゞけてゐる同店の商品は滿洲人向の各種日本製品日本人向の歐洲各國製品を網羅してゐるが中でも内地土產として喜ばれるロシア菓子チョコレート、バター、燻製、カルバス等はいづれも自店工場の精製品で他店の追随を許さぬ優秀品を揃へてゐる、最近新京の需用頓に增加したのに鑑み寛城子に一大カルバス工場を計畫近く竣工の運びとなつてゐる、其他洋服、高級毛皮類は滿洲國宮廷府、要人の御用をつとめロシア帝政府代の國寶的什器骨董品等得難き美術品も多數取揃へてゐる、來る五月には現在の店舗を擴大し國都の觀光客に備へ哈爾賓の本店と相應じて滿洲商界の第一線に進出すべく劃策されてゐる

誠實な店！果物卸問屋 カネリ洋行支店

新京ダイヤ街の繁華な通り梅ケ枝町一丁目十四番地に堂々果實卸問屋の店舗を張るカネリ洋行支店は昭和八年十月國都の將來性を見込んだ娟眼の小林岩夫氏が大連から乘り込んで開設した、爾來同氏の絶へざる奮鬪努力は遂に市内の大料亭カフエー界に販路を開拓し今では押しも押されもせぬカネリ洋行の基礎を築いてしまつた、根が教育畑育ちだけに曲つたことは大嫌ひ誠實一天張りの所に非常な强味があり、相手あらば戰ふだけの度胸もある、「商賣は人をだまして賣るのでは駄目だ、それは一時的のものであつて決して永續するものではない先づ吟味した商品と誠實をモツトーにやれば新京の商賣は面白い」といつてゐる如く同店は「商品の吟味」と「誠實なるサービス」を金言として店主も店員もない異身同体に立ち廻つてゐる、お世辭はあまりうまい方ではないか一度キヤツチした顧客を逃さぬ何ものかを持つてゐる、入荷したばかりの台灣產ポンカン内地の梨類、赤い「イチゴ」林檎密柑等々店頭を彩り電話の注文に店員連け八方に飛んでゐる

堅實を誇る久記證券部 めざましい櫻谷氏の活躍

奉天宇治町の久記證券部が新京ダイヤ街に久記銀號證券部を設けたのは昨年の八月、爾來新京取引所の銀唯一の取引員として顧客から多大の信用とはくし着々と業績をあげてゐる店主櫻谷氏は香川縣坂出の出身で久しく神戸で貿易商を營なんでゐたが氏の實兄が奉天に久記と名うつて早くから滿洲の投機界に活躍してゐたので現店主櫻谷氏は今から十年前これを引繼ぎ奉天取引所並に滿洲取引所員として久記の礎を一段と堅實にし現在では撫順、新京に各支店、蘇家屯に出張所を設け滿洲の取引界では推しも推されもせぬ一流取引員である、現在新京には株の畑から錬へあげたちやき／＼の若手店員八名が櫻谷氏の兩腕とも兩足ともなつて業務に專念し、櫻谷氏又稀にみる太腹の人で小事に口を出さずその殆んどを店員に任せて自由に活動してゐるため店員も店主の信頼に對して深く責任を感じ他にみられない美しい主從の仲である

在鄉軍人の店 深町履物店

新京の銀座夜店通り深町履物店といつただけでは平凡だ、此所が此店は女氣一つない男ばかり、而も三人とも在鄉軍人といふ所に滿洲ならでは見られぬ非常時氣分をそゝられる「ダンス草履を見せて頂戴」と這入つて來るモダン婦人、「一寸フエルトのいゝのない」と飛び込む藝妓さん等々お客の殆んどが婦人客の店だけに一寸面白い對照だ、店主の深町さんは七十餘りだが軍隊で鍛へた鐵のやうなからだから佐賀辯丸出しでチョイ／＼ユーモアを飛ばしてゐる、店員二人とも在鄉軍人さんだが嫌味のないユーモアを飛ばしてのサービス振りで〆だけたものだ「一寸鼻緒を頂戴」と駈け込んで來るお客さんには馬糞まみれのボロ下駄にも叮嚀に鼻緒のすげかへをやつて嫌な顏一つしないどこまでも誠心誠意のサービスだ、品物にしても比較的素人筋に喜ばれる關西物よりも一部位高くとも東京物を勸めるといふ擅構で商賣に掛引といふものが微塵もない軍人精神の一本調子がとても喜ばれてゐる昨年の暮など品物が賣切れて頭を下げてあやまつたといふエピソードもある、近く春向の流行品が續々入荷するそうだ、絶体安心の出來る店として推奬する、是非一度は覗いて見ることだ

西山セーラー專賣所

萬年筆の御用なら是非ダイヤ街の西山セーラー專賣所へ…セーラー萬年筆はパイロツトと共に國產萬年筆中の最優良品であつて外國品に優るとも決して劣るやうなものでない吳市に本社を有する同萬年筆の製造元阪出萬年筆製作所では滿洲への進出を企てゝ昨年の九月新京に專賣所を設け最初の主任として現在の西山氏を推したわけである、同社の目標は第一年目において先づ一ケ月の賣上を千圓といふことにしてゐたが西山氏の血のにじむやうな奮鬪とセーラー萬年筆の實質的廉價によつて開店數ケ月る出ざるに早くも目標以上にこぎつけ多大の信用をはくしてゐる、元價の高いものを買へば先づ間違ひはないと西山氏は言つてゐるが判りきつた平凡な話ではあるが物を買ふについてのたしかな眞理である、萬年筆にはなかに元價十二、三錢のものもあつてこれに一圓五十圓も二圓もの定價をつけておいて五十錢、四十錢で叩き賣りするものもあるのであるが凡そこのくらひインチキなものもないわけである、要は信用のある店で信用のある品を求めるより外はないことになる

新京に於る千疋屋 ミノルヤ果物店

食後の果物の味覺は左黨の醉覺めの水にも匹敵する殊に滿洲のやうな一年の半分以上煉瓦の屋内に閉されてゐる所には果物は嗜好品といふよりも一つの必需品といつてよい、國都の發展に伴ひ人口が幾何級數的に增加し生活の文化に從つて滿人間にも果物類の需要が日一日と殖へて來るのに著眼したのが大連のミノルヤ果物店で昨年十一月新京東一條通り三十四番地にミノルヤ新京支店を開設し腕利きの入江武雄氏を支店長にメキ／＼商線を開拓し、今では押しも押されもせぬ牢固な地盤を築いてゐる、入江氏は上海事變に松山二十二聯隊に召集され上海に轉戰した勇士で飾り氣のない男でどこまでも誠實主義を押し通してゐるので得意先も日に增し殖へ今の處では手狹を感じ六月までに日本橋通りに進出店内にフルーツパルラーも設けて本格的に顧客のサービスに力めることになつてゐる、更に本年中には安東、ハルビンに支店を開設し續いて全滿主要都市に支店を設け滿洲の千疋屋を目標に計畫を進めてゐると云ふ、同店のスタンドには酷寒をよそに南米產のオレンヂやメロン、台灣のパイナツプル、バナヽ、ポンカン等々室内に芳香を放ち數名の店員は來客、電話の注文に轉手古舞の忙しさである

カメラ木村 お求には是非

多の煉獄にとぢこめられてゐた新京人も今年は例年に見ない暖氣が早く訪れてスケートリンクも融けて來た、西公園から流れてゐるせゝらぎも音を立て[illegible]まへてゐた大人も小供も戸外へ戸外へ！此頃の西公園、大同公園は散策客で一ぱいだ愛人と二人でそつとカメラに入つてゐるのや、そこかしこカメラ片手の軍人さん學生、店員等々新京の春は先づカメラからといつたところである、中央通り三六寫眞機同材料專門店木村洋行支店には早くも新着高級品コンタツクス、ライカを始め小型活動寫眞機初心者に好適のパーレツト其他各種寫眞機、材料品が山のやうに這入つて店頭は顧客の大洪水だ同支店は昭和七年五月に開設、敏腕の木村藏氏（福岡縣）が一切を切り廻してゐるが圓熟せる氏の手腕は各方面に嘖々たる好評あり「軍事教育、醫學等寫眞は實用的に益々重用されてゐるが家庭の團欒としても是非必要だ、その見地から一家一組主義で大いに馬力をかけて見たい」とは木村氏の抱負である、本店は奉天浪速通りにあり「カメラ木村」の名は内地旅行者の頭腦にも深く印されてゐる

上段向つて左より
吉田醫院
秋林洋行
久記銀號
木村洋行
龜川齒科
シノルヤ果實店
西山萬年筆店
深町履物店

（上）カネリ洋行 （下）岩間商會

皇帝御訪日を機に日滿交換放送計畫
日本側放送協會と協力
電々會社で目論む

滿洲國皇帝陛下には來る四月二日國都御發輦櫻花匂ふ日本を御訪問あらせられるが電々會社では御訪日記念放送を大々的に行ふこととなつた―電々會社では滿洲國總務廳並に宮内府と協議の結果滿洲國皇帝陛下晴れの御訪日特別放送を行ふことゝなり日本放送協會と協力して、これが具体案を考究中であつたが大要左の如く決定した模樣である

一、日滿關係の再認識を滿人に喚起せしむる講座の設定
三月二十七日より同三十一日まで毎日午後六時三十分から三十分間、日滿要人によつて日滿不可分關係の精神講座を放送する

二、歡奉送迎臨時日滿交換放送
三月三十一日宮内府より日本へ向け挨拶を送る、皇帝御出發の前日四月一日夜左の如く日滿交換放送を行ふ
日本側
歡迎の辭（午後六時三十分から二十分間）
歡奉迎特輯演藝（午後七時から）
滿洲國側
答辭（午後六時二十分から十分間）歡送特輯演藝（午後七時から）

三、奉送通局實況放送
四月二日、新京（新京驛御發輦實況）奉天（御通過實況）大連（驛御着輦及び御召艦發航狀況）

四、奉送の夕
四月二日午後六時三十分から同十時まで特別講演並に特輯演藝

五、御動靜謹話放送
四月六日東京御着當日から四月二十四日宮島御出港當日まで二十日間毎日午後六時三十分から同七時まで日滿兩語で皇帝陛下の御動靜を御側近奉仕者によつて放送

六、御歸國歡奉迎放送
四月二十七日大連（御召艦御入港より大連驛御出發）奉天（驛御通過）新京（驛御着御模樣）同夜は各連絡による特輯演藝放送を行ふ

七、御訪日終了に對する日滿交換放送
四月二十八日午前十一時五十分から午後零時三十分まで兩國々民代表によつて滿洲國側の謝辭並に日本側の答辭を放送して御訪日特別放送を終了することとなつてゐる

遺骨凱旋

北滿の花と散つた故仁平歩兵上等兵以下十体、滿洲國歩兵上尉故瀨尾俊夫氏の遺骨は十二日午後三時着列車でハルビンから新京に到着、同時十分敦化から到着の故山本少佐以下二體の遺骨とともに驛安置所で燒香を濟まし太子堂安置所に安置され午後八時からお通夜が行はれた、なほ遺骨は十三日午前十時十分發列車で内地へ凱旋する

吉野町市場増築
全部で十四戸！
借家申込者相當殺到するか

懸案の吉野町市場の増改築は解氷とともに工事に着手すべく設計を急いでゐるが、吉野町通りの貸家の認可の下りるまでに代用舍屋に移轉を終り認可と同時に取毀しにかゝるべく頭道溝北側に建てる代用舍屋は既に地均しに着手してゐる、市場内の増改築は現在十戸の鮮魚部を全部地下室に移し新たに六戸を増加し、その跡を八戸の一般店舗に改築することゝなり、結局十四戸の店舗増加となり、既に貸下げの申込みもある模樣で確定の曉は相當激烈な競爭が演じられるものとみられてゐる、なほ貸家賃は現在最高十三圓、最底七圓であるが新増築店舗は現在より廣くなるので從つて貸家賃も幾分高くなる模樣である

上原校長大連へ

上原室町小學校長は大連本社との事務打合せ及び奉天に於ける研究會出席のため十二日出發十六日頃歸校の豫定

日露役記念展十一日で終る
入場者延人數一萬五千

九日から地方事務所主催の下に開催された日露戰役記念品展覽會は十一日をもつて終了したが總觀覽者數一萬五千、うち一般觀覽者九千名に及び一時は取締り憲兵の制止もおよばない盛況ぶりであつた

長勇會有志戰跡慰弔の旅へ

日露戰役三十周年記念日當日を振出しに戰死將士の遺跡を歷弔する筈であつた、新京長勇會の岩坂幸三郎、岡本豐太郎、米田佐吉、小林儀左衛門、芝本辰二郎、長崎平二郎、中島千代松、渡邊多喜五郎、小野池芳三の九氏はいよ／＼十二日午後十時發の列車で出發

室町小學校謝恩音樂會

市内室町小學校の卒業生は十九日午前十時より同校講堂に於て謝恩音樂會を催すことになつた

京商本月中の行事

新京商業學校本月の行事は次の如くである△十二日考査開始同十二時より操行査定會議△十八日三四年武器手入忠靈塔參拜午後休業△十九日校舍内外の大掃除午後より

衛戍病院慰問 室町幼稚園兒

市内室町幼稚園の園兒は同園保姆につれられて十二日午後一時新京衛戍病院を訪れ遊戲や唱歌をうたつて傷病兵を慰問した

業務合理化講習會

滿鐵總務部審査役主催、業務合理化講習會は十五、六兩日午後一時から二時間の豫定で新京で開催されることになつたが
滿人勞働者の管理上から見た勞力　大中信夫
滿人勞働者の簡易鑑別法　和田諄夫
兩氏の講演あり、在京社員並に傍系社員約八十名が傍聽のはず

土産物展示會 盛況裡に終る

大興公司主催にて十日より三日間市内中央通り小荷物檢査場に於て開かれた滿洲土産物展示會は豫想外の好成績を收めて十二日終了したが三日間を通して觀覽人員は四千五百餘名に上つた

春は微笑む（三） 西公園から　池邊青李

やはらかな雲が梢に動いてゐる。檻の動物が多の匂ひをブンブンさして春の匂ひをかぎつけやうとする、池の氷が解ける。氷の無いスケート場、陽かげの凍土が解けて小徑に小流れをつくる、子供連れで來る婦人。トンビの男兵士の一隊が枯草に体をうづめてしよう標を合はしてゐる。カチカチ音を立てる、それをとりまく見物人。木々は寒さにすさんだ肌をしみじみ陽光に晒してゐる。小流が音を立てゝ岸と氷を洗ひ乍ら流れる。明るい、明るい。ピクニックの一家族。餅を賣りに來る男春と共に賑ひが擴がる。顏をいつぱいにほころばした女連五人。もう大丈夫春だ。

川畑文子孃敦賀出發

【敦賀國通】川畑文子孃は十一日午後七時出帆の滿洲丸で渡滿したが日滿兩軍の慰問巡業をなし四月十日歸國する筈である

全く屋根裏同然のひどい問題の家！
奇怪、家主側の肩持つ警官
果然一般から非難

既報、僅か一、二ケ月にも足りぬ家賃の滯りがもとで一家四名が家財道具ぐるめ閉出しを喰つた哀れな一家入舟町四丁目一番地森本アパート内竹中軍治氏について更に聞くところによると同家はアパートといつても名のみで全く屋根裏同然物置同樣の頭もつかへるばかりの茅屋であり、部屋の兩側は炊事場のために年中じめ／＼と濕氣に惱まされ誠に非衛生極まるものだが竹中氏はこの四疊半一室を大枚二十五圓で昨年七月これを借受けて今日に至つたが、本年一月に入つて竹中氏はリョーマチのために遂に失職した上に二兒のうち一人が腕を挫折したなどで忽ちその日の糧にも困る始末で、それに妻女は臨月のことゝて一時途方に暮れたが最近多少健康回復とともに元通り洋服の裁縫師として某所に勤めることになつた付にしても最近は電燈も水道も取上げられたところにいつまでも住めようはずはなく最近復職とともに何とかけりをつけるべく奔走中今度の羽目に陷つたもので、今はさしづめどこに落着く先もなく十二日は各方面について家探しに奔走してゐたが、こゝに奇怪極まるのは所轄朝日派出所の警官が家主森本と個人關係があり森本側の言分のみを取上げて借家人側の哀願に對して一切耳を藉さうともせず事こゝに至つても何ら關知せない態度にあるので、遂に本署に訴へるに至つたものでこの奇怪な警官の態度に對して關係者はもちろん一般でも非難してゐる

肴を買つたとて家主からの文句
泣き暮す親子四人

右について當の借家人竹中軍治氏を訪へば語る
どうも困つて終ひました、きのふ（十一日）もどこにも取付くところもないので意を決して黒田先生のところへ參りました、留守中家財は投出され妻や子がしく／＼泣いてゐる、私も切角かうして雨露をしのげるのですから隨分出來るだけの辛棒はしたつもりです、最近もこんなことがあります、家内が肴屋を呼びかけたといふので家賃も拂はずに肴を食ふ奴があるかとさん／＼叱られましたが、妻に聞いて見るとそんな事實はありませんでした、何分幼い子供が二人あるので月に一回やそこらはたとひ鰯の一匹位は買はないわけではありませんが、現在のやうな狀態ですからお菜はもちろん、ろく／＼食つてゆけない始末どうして贅澤なんぞ出來ませう、お隣で聞いて下さるれば萬事わかることです、自分は病氣、それに子供が骨を折つたので二十圓ばかり借りました元來こゝの家賃は一日おくれてもがみ／＼いはれるのですから私としては氣が氣でなく自分のもの妻のもの一切を質に入れて出來たお金それも極些少ですがまづ家賃にといふのでおさめました電燈も水道もそれに風呂にも入れて與れない家に誰が居りたくとも居りませう、妻子は始終泣き暮してゐます、自分は濟まないことと思つて今日に至りました、家主さんのことについては私は余りいひたくありませんから同宿の人誰にでも聞いて下さい

室町校卒業生
各方面から引張りだこ
學校側では大喜び

室町小學校本年度高等科卒業生は男子五十九名、女子五十八名であるが女子卒業生は殆んど家政女學校へ入學することになつて居り男子の方は家事手傳の者以外は市内外の各官衙に就職希望者であるが滿洲國の發展に伴ひ求人者多く今までに決定せるものは南嶺電信無電工見習五名、電話局五名、國際運輸二名、電業公司、ビュウロー、郵便局等引つ張りだこの有樣で學校當局はホク／＼してゐる、給料は七、八十錢乃至一圓位である

店の金を胡魔化し女給に入揚ぐ
元昌和洋行の店員捕まる

市内八島通り昌和洋行に勤め中二千五百圓を橫領消費し發覺を恐れ七日姿を晦した本籍大阪市南區西櫓町三番地森愛之助（二五）は十一日午後六時頃西公園前を徘徊中新京署池田刑事部長、井上刑事に逮捕され嚴重取調べの結果、森は昨年十二月頃より本年二月までの間に市内吉野町三丁目カフェーモダン銀座に於て四百五十餘圓の遊興をなし同店女給高橋信子（廿八）の洋服代、人形代等、百二十餘圓を支拂ひ、更にギンパレスにて百十圓の遊興をなし同店女給渡邊トメ（二十三）に現金六十圓、金指輪、髮飾等合計九十一圓を與へ其他は自己の生活費に充て或は家族の内地歸國旅費に與へたことを自白したが尙餘罪取調べ中

酒井雲挨拶に來社

十二日から公會堂で公演する酒井雲師は同日後藤會長、加藤金保氏、姻戚安東氏等に伴はれ挨拶に來社した

おめでた

本籍山梨縣生れ現住所市内常盤町三丁目十三號ノ二明治長男望月利雄氏（二十七）は鹿兒島縣現住所四平街中央通四番地成淳長女山口滿佐江孃（二十二）と十二日午後三時新京神社に於て華燭の典をあげた

滿洲体操成る
各体育關係者召集
文教部普及に努力

滿洲國文教部では質實剛健の國民をつくるは体育にありとなし曩て一般國民に普及すべき体操につき研究中の處此程滿洲体操を創設した、同体操は今まで内地等で勵行してゐるラヂオ体操にやゝ似通つたもので音樂に合せ行ふものである、當局では近く各省體育關係者を招致してこれが講習をなし全滿に普及する筈である

中央電話局長更任挨拶

滿洲電信電話株式會社新京中央電話局長を命ぜられた尾崎重樹氏は前局長福永萬介氏と十二日更任挨拶に來社、尙同社新京駐在員青木太郎氏は奉天管理處勤務を命ぜられ十五日出發

ブレンソーダ

▲新京東拓支店長渡邊得司郎氏、これまた知友を見つけると必ず『君、近いうちに夕飯でも一しよに食ひませう』とヘンコを捺したやう、然るにこれまた容易に實現せず、口さがない連中、町田氏が日本の近メシなら渡邊氏は新京の近メシ日滿近メシの双へきともいふべきだと……渡邊氏たるものなんとか名譽回復のため一夕設けては？

ノントウ總裁町田忠治氏は、逢ふ人毎に君近いうちに飯を食はうよと誘ふには誘ふが容易に實現することがなく遂に『近メシ』の名を奉られたが

映画だより

國都映畫研究會では今回新に生れた映畫藝術研究會の後援を得て來る廿、廿一の兩日、記念公會堂において第一回研究會を開催することになつた、上映映畫はソヴエートもので「キゼ中尉」と「メリーウイドウ」毎日晝夜二回上映

女人婆羅門（九十）

（映畫化上演）長田秀雄　西正世志畫

片つぽみ（六）

「おつ、こりや冷たい！」

と云ひながら、野澤金十郎事西山翳庵は、舌をひき擦りながら、天然氷を頬張つた。

お婆も傍から、

「眞夏に氷が食べられるなんて、文明開化のお蔭だねえ」

「なるほど、身に沁む嬉しさとはこのことを云ふのだらう」

「それだけに値段が高くて——一杯二錢だよ、お爺さん」

「へえ——、これが二錢もするのか」

翳庵は、目を廻すほど驚いた。

明治二十四年八月の氷値段表をみても、氷水一錢、雪の花二錢、氷あられ二錢、氷蜜柑水二錢——と云ふところだから、もつと物價の廉かつた明治八年頃では、相當高値だつたに違ひない。

翳庵は氷水を食べ終へて、

「あゝいゝ氣持になつた。——編笠を冠つてゐると、蒸されるほど暑かつたが、お蔭ですうつとしたわい」

「編笠でも脱いで、ちと憩んだらどうだえ。今日はこんなに暑いので人通りもなし、占を見てもらはうといふ亡者もさつぱり來ないぢやないか」

「さうさ、今日は溫泉へ往く人ばかりで、さつぱり往來の人はない。賣卜者といふ稼業も、から客が來なくちや退屈なものだ」

「まあ仕方がないさ。賣卜者野澤金十郎とは、浮世を忍ぶ假の名、まこと本名は天下をねらふ大伴黑主なんだが……」

翳庵は、ごろりと横になつた。

その途端——

「御免よ」

と、店頭に一人のお客が入つてきた。

起上つて、」

「いらつしやい。何か御用で？」

見ると、——年齡三十恰好、鬢もちやく〳〵と生え、流行の愛嬌帽子の潰れたのを、茶袋で裏打ちして横ちよに冠り、安物の白地の眞岡單衣を着て、淺黄のメレンスのへこ帶の、午後三時といふやうな奴を、ダラリとしめて、どうふんでも、金がありさうには見えない男——。

「はい、易の先生、一つお願ひしませうかな」

翳庵は、しめた！と思ひながら、

「伺ひませう。こんな暑い日にや却つて頭が落着いて、天地神明に通ずるものだ。いつたい、どう云ふことを伺ひますかな？」

鹿つめらしい顔をして、机の前へちやんと座ると、筮竹を取出して、ざく〳〵つと、始める。

「もし、先生、私や、ちと考へ事がありましてな——一身の進退を判斷して貰ひたい」

「畏まりました——」

筮竹をさつと分つて、天地に象どり、二樣に數へて、算木を羅列べた。——それをぢつと見つめてさてもつたいぶつた口調で、

「この易は乾爲天だ。その四といふが變じて、風天小畜となつたから、大層好い卦になつて來た」

「——と、云ひますと？」

「されば、易に曰く、萬事剛健にして、勉めて熄まざれば、萬事吉です。貴方の御心得に申上げておきますが、この易の意味は、比喩て申すと、龍だと誇るときに至ると、種々の憎しみを受けて、却つてその身を害するのである。それ故、たとへその身は龍であつても頬冠りを致し、いや面を包んで、龍ではないといふやうな顔をして居れば、世の中を安らかに送られるといふ象。——お判りですかな……」

ライス・カレー（五人前）

材料 肉（牛、豚、鷄）三十匁、玉葱中一個、カレー粉茶匙山盛一杯、小麥粉スープ匙大山盛一杯、バタ或はヘット、ラード大匙一杯、鹽小量、味の素茶匙半杯

調理 肉は細かく切る（燒いて置いた肉を用ひても可）玉葱も細かく切る、肉をバタ少しでザット强火で炒る、玉葱もべた〳〵になる程よく油でいため、カレー粉を入れて混ぜ、更に小麥粉を入れてよくかきまぜながら炒め、熱湯四合位を追々に入れてゆるめ暫時煮込み鹽で鹹目に味をつけ、味の素を入れて火よりおろします。

多量につくる時は肉、野菜は別に煎り別の鍋にバタ（或はヘット、ラード）を入れ小麥粉を加へ一寸薄く茶色に色のつく位迄煎りカレー粉を加へて熱いスープで延ばして前の肉或は野菜を加へて調味するのであります。

倘カレーは卽席作りでは美味しくいたゞけません、ゆつくり煮込んだものが味が上品になります。前記の如く味は稍鹹目につけて置きませんと御飯にかけて味が不足します、西洋では中食に獻られ、必ずピコロス・チャンネ等の藥味的漬物が添合されます、勿論和風なら澤庵でも福神漬でも結構でせう。

カレー粉は前記分量では鹹いと云ふ程ではありません、好みで增減して頂きます

マカロニのグラタン（五人前）

材料 マカロニ三十本、白ソース一合五勺、チーズ三匁

調理 マカロニを暫時水につけて置き熱くなつた位の湯から入れて軟らかくなる迄ゆで、冷水に移して洒らし一寸位に切り白ソースで和へてグラタン皿に盛り擢りおろしたチースをかけて天火に入れ一寸焦色のつく位迄燒き、熱いうちに喰べます。（フライパンで炊めるも可）

白ソースはバタ大匙一杯を煮溶かし小麥粉を大匙一杯入れて、いため牛乳一合五勺を追々に入れてドロリとしたものを作り鹽、胡椒、味の素、白ブドウ酒等で味をつけたものであります。